

スーパーロボット大戦OGサーガ
龍虎王伝奇
RyuKoOH
下巻
原作 寺田貴信/SRプロデュースチーム
作画 嵩士原昌章




SUPER ROBOT WARS OG SAGA
RYUKOOH DENKI

漫圖村

CONTENTS

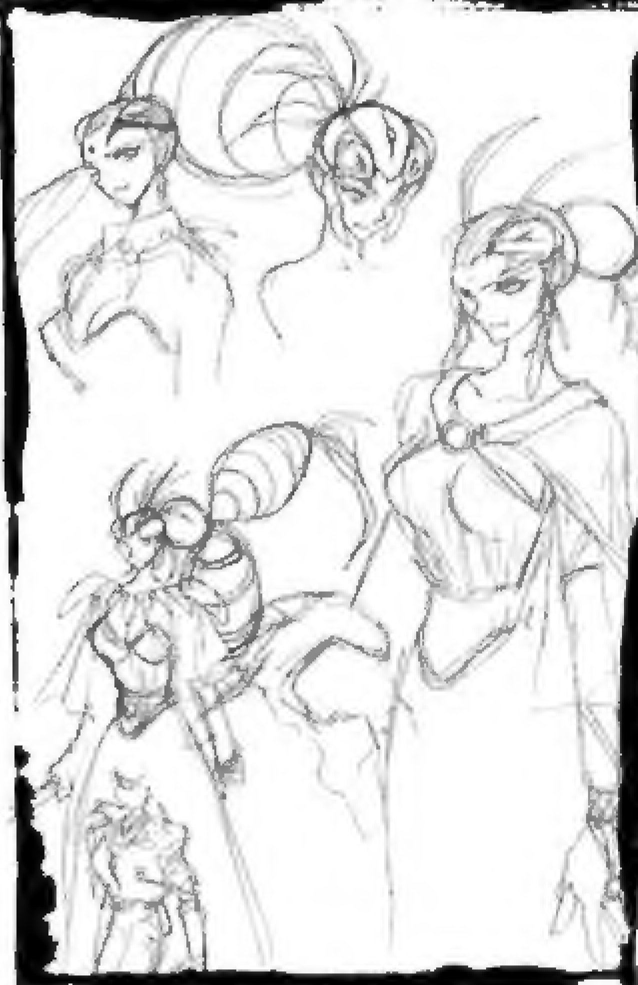
第伍話 応龍咆哮 003
第陸話 乾坤一擲 055
第二部
第壱話 魔都邂逅 115
第弐話 轟龍起動 154
龍虎王伝奇 外伝 203
龍虎王伝奇
ラフスケッチ集 239
あとがき 240



第伍話　応龍咆吼

龍虎王伝奇 ラフスケッチ集

バラルの愉快な仲間達。デヴォラさんは最初からほとんど決まってますね。傀師は原作ではフードで顔をおおっているという指定だったんですが、顔出しの方が面白そうだったので変えさせていただきました。
巫支祈のモデルは高校時代の友人Eでしたが、数年前久しぶりに会いました。全然変わってなかったなあ(笑)。

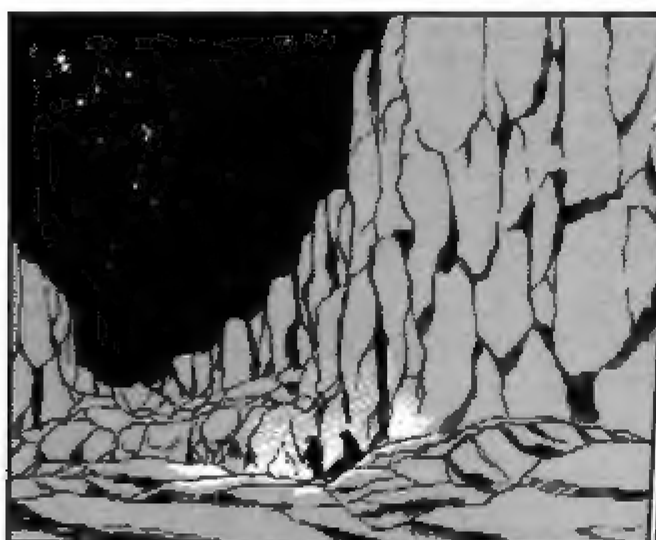















…孫（ソン）…
孫光龍（ソンガンロン）…？

ええ…
それが私が追っている男の名前…
知る限りでは8つ目の偽名よ
何者なんだ?
バラルのエージェント…
グリムズ財団やさまざまな戦争屋の間で暗躍しているわ
人間…なのか?
……どうかしら? 少なくとも逃げ足と変わり身の早さ以外は人並みだったけど
……
よく知っているようだな
……
まあ色々とね

…では
そいつの
…いや
バラルの
目的は
なんだ?

とりあえずは
超機人の
発掘…

彼は
そのために
人出を必要と
していたわ

人出
…?
あれだけの
科学力を
持ちながらか?

調べた限りでは
バラルはそれほど
大きな組織じゃない
……

配下の
人間の数も
決して
多くはないのよ

…解せんな
さっきの
巫支祈を
使えば
発掘に人出など
不要だろうに

妖機人
そのものの数が
少ないか…

別の
使用目的があると
考えるのが
妥当ね

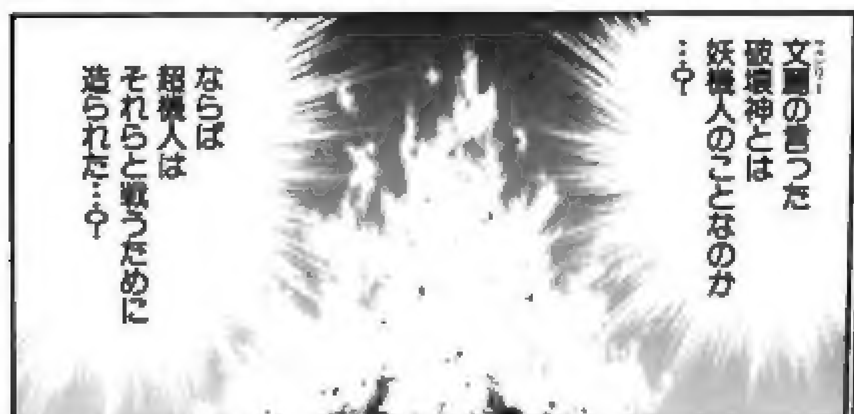
もしかしたら
超機人が
作られた理由と
何らかの関係が
あるのかも
しれない

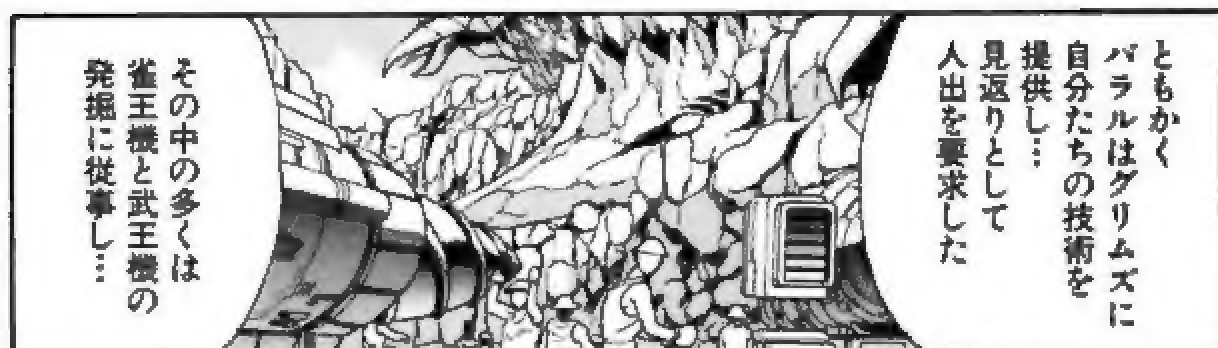
……

漫画村


…あの時
龍王機は
……
我が名は
龍王機
人界を
守護する
超機人なり
汝 人界の
救済を望まば
吾 神体を以て
汝の意を遂げん


で
でも…
言い伝えでは
彼らはただの
破壊神
だって…
だから
あたしたちの一族は
千年も前から
この蚩尤塚を
守ってきたんだ!

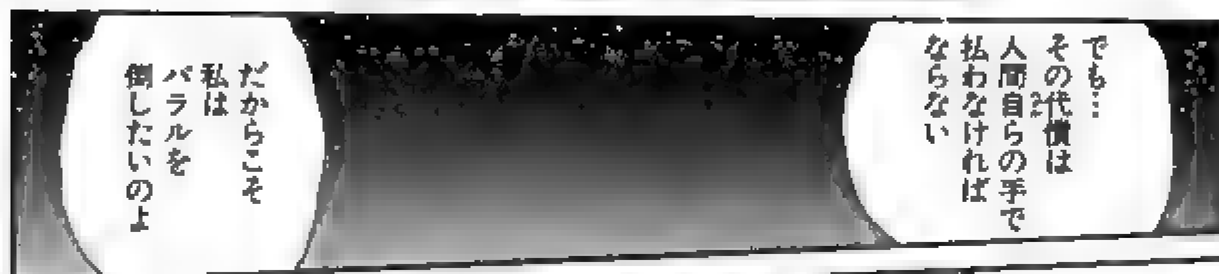

文麗の言った
破壊神とは
妖機人のことなのか
…?
ならば
超機人は
それらと戦うために
造られた…?


ともかく
バラルはグリムズに
自分たちの技術を
提供し…
見返りとして
人出を要求した
その中の多くは
雀王機と武王機の
発掘に従事し…


残りはあの
小機人とやらに
改造されたと
いうわけか…
ええ…
各国の
諜報部員たちと
一緒にね
…奴ら
世界征服でも
企んで
いるのか?
…あながち
冗談では
なくてよ

漫画村


私たち人間も…いつだって同じことを考えているもの
そうだな…超機人や妖機人が甦らずとも いずれ俺たちの世界には大きな戦が起きるだろう…


でも…その代償は人間自らの手で払わなければならない
だからこそ私はバラルを倒したいのよ


彼らがさらに大きな組織を作り上げないうちに…
私が生きている間に…


……ああ…
後の時代にバラルという負の遺産を残すわけにはいかん…


あ…う…う…
文麗…


どうしたの……
大丈夫？
さ…
寒いよ……
隆馬……


安心しろ文麗
オレはここだ…
隆馬…
……!
髪が…
魂を吸われている…
あの闇の力に限界が来ていたのか…


お…
おかしいね
……
一緒に
戦うって
決めたのに
……
何だか
震えが
止まんないよ…
オレよりも
多く
戦ったばっかりに…
文麗…




…気に
するな…
オレも
同じだ…



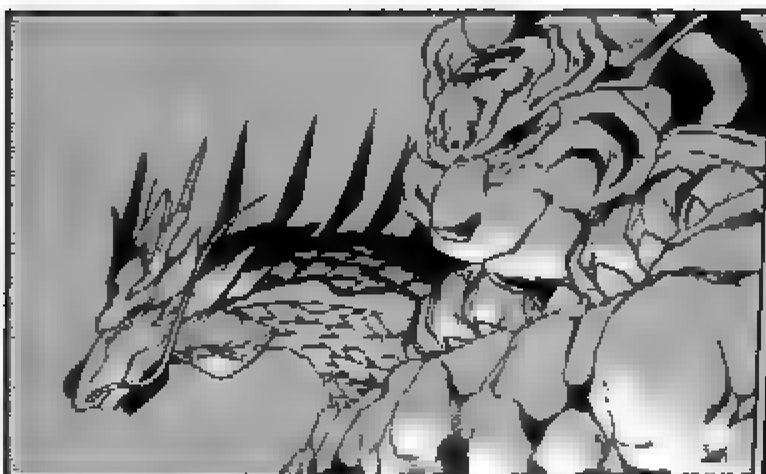

……
……
隆馬
……

外を見てくるわ
龍と虎がスネるといけないから



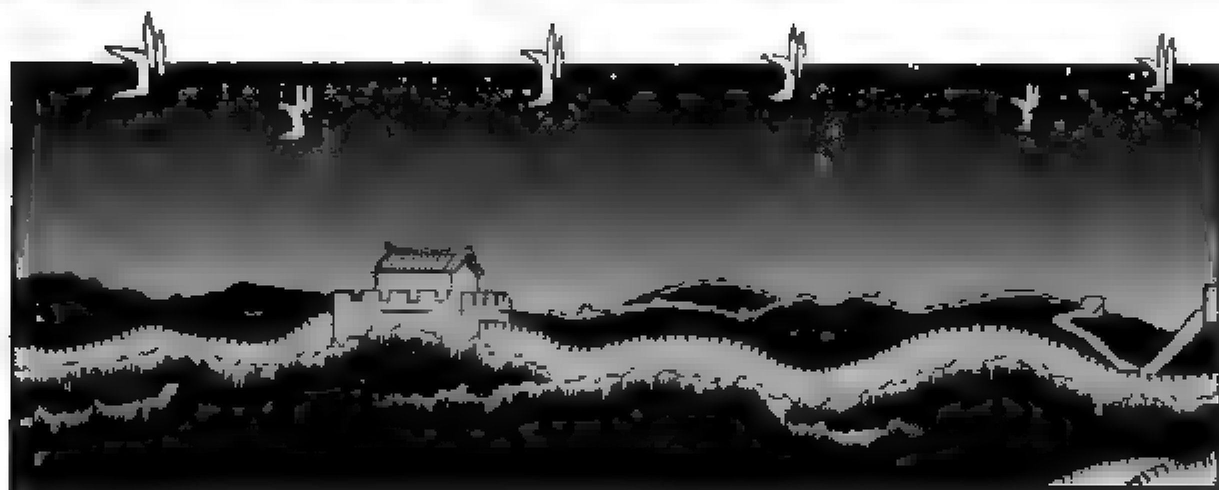










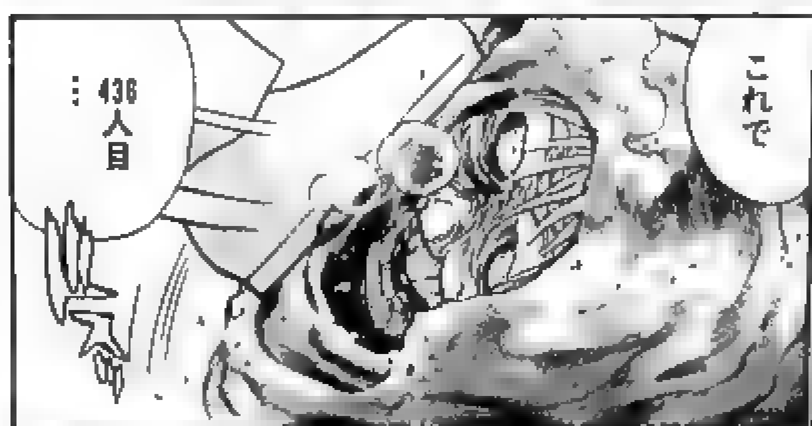


漫画村

漫画村






これで
436人目…


まったくキミも貪欲だねえ
僕の一族をみんな吸い尽くしてしまうつもりかい?




しょうがないな…
後は僕がやるしかないか
光龍(ガンロン)様


やあデヴォラ
偃師は彼らを呼びに行ったのかい？
はい…あの小娘があきらめきれないようで…
ふ〜ん…ああなったらもう用はないのにね
まあ手間がはぶけていいけど
所詮あの男は人間の成れの果て…
私たちとは違います
それより光龍…いえアクラヴ様…
龍王機だけでなく私にもあなたの魂力を下さいませ…
悪いが
そういう気分じゃないんだ
それにね

漫画村


ぼくの本当の名を口にしていいのは
V・Bと「神の子(イルイ)」だけなんだ


ヴ…
V・B…!?
ま まさか本気で…
本気であの女を…そんな…あたしが
あたしが人間の女なんかに…!


さあて行こうか龍王機
君の大事な龍玉と…仲間たちを捜しにね





どうした龍虎王…！

何に反応しているんだ…

まさか…

敵はむこうだぞ！

ブキィッ

漫画村



漫画村










偹蟰(じょうよう)


従従(じゅうじゅう)


鴸(しゅ)


く…
あいつらの
相手は
私がやるよっ!
駄目だ…
隆馬!!
どうして?
こんな時は
虎魔王の方が
有利だよ!
駄目だと
言っているっ


!!
…オレに
任せておけ
…奴ら
大した
相手じゃない
…もしかして
あたしの
身体を
心配して…?
隆馬…
にしえんしえ
残念ながら
そのとおり
ワシは
ザヴォラ様と
違って
念ではなく術で
妖機人を操って
おるでのう

漫画村


じゃが今の
お主相手には
それで
充分
はたして
命尽きる前に
こやつらを
倒せるか
のう
にひひん
ひひん
ひひん


そろそろ
魂力简の力が
無うなる
頃じゃて
フ…
なるほど
な…


あとは
さあ行け
妖機人ども
…
あくまで
バラルに逆らう者を
古の戦と
同じ目に
遭わせてやれ
ただし
小娘には
傷をつけるで
ないぞ


俺の
力次第と
いうわけか…
あの
美しい肢体は
ワシのもの
じゃからな
ぞぞぞ
にひひん
ひひひ
ひひん
唱えよ…


…!
唱えよ……
九天応元…


九天応元…
雷声普化天尊…!


破!!

漫画村






にひえひえひえ
何じゃ何じゃ 大仰な 術の割には 倒したのは 一体だけか
教えて やろう …雷公の雷とは


こういう ものじゃ!!

漫画村











そうじゃ稲郷隆馬・・・

本当なのか・・・!

龍虎王!!

お主の魂力を必要以上に吸わぬようにな

あの方との戦いに備えるためか・・・

愚かにも人に情けをおぼえたか

いずれにせよこの勝負

ワシの勝ちじゃ




………
……龍虎王……


俺の…
俺たち
人の命は
おまえたち
ほど
長くない…


その
限られた
命で
人は…
成すべき
使命を
果たさねば
ならぬ…
そう…
それが今
この時だから


奴ら
バラルを
討つための
人界を守護
するための
戦場に
情けは
無用!!!


龍虎王!
俺の命を
くれてやる!!

代わりに貴様の真の力を
俺に示せ!!
バカめ…今さら何ができる!
とどめを刺してやれぇえっ!!
神州
霊山!!

漫圖村



ギエッ

ウギュアア

移山

グイッ

ヒギャア

召還!!

な
なに…

バ
バカな…

急々如律令!!



漫画村

な
何たる
威力…

奴め
命が
惜しく
ないのか…!

惜しいとも!!

きさまごときに

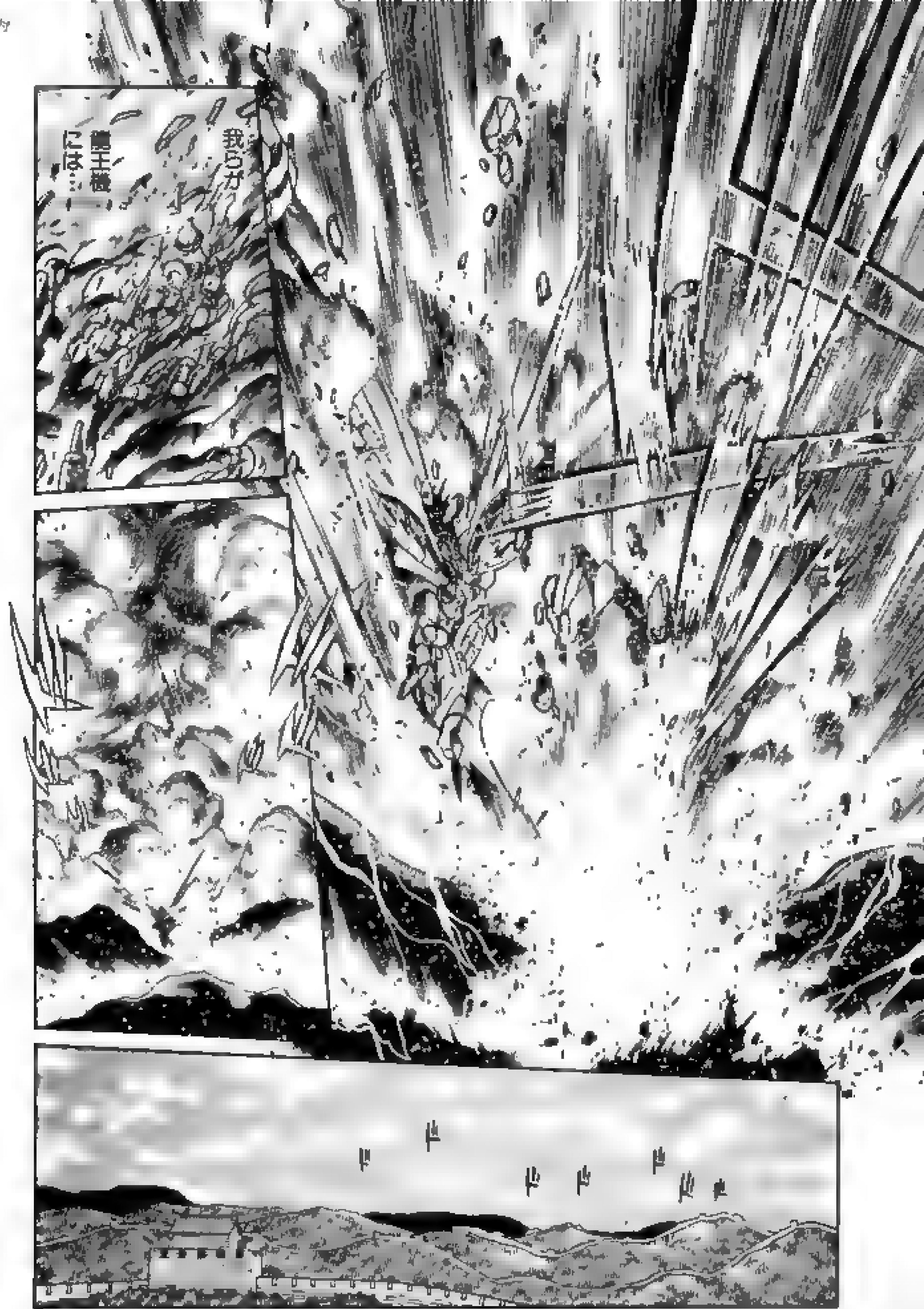
費やす
命はない!!

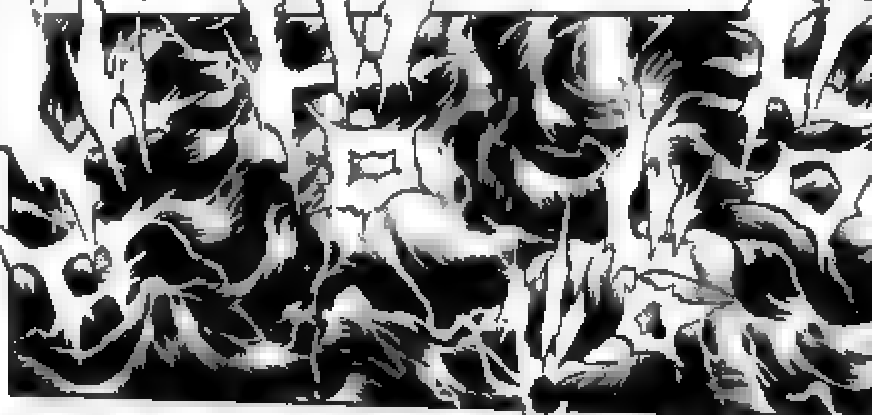
なれば
この

龍王
破山剣に
よって

今日この地で
潰えるがいい!!
ババカめ…
きさまがいくらあがこうと…
もはや
問答無用!!

漫画村





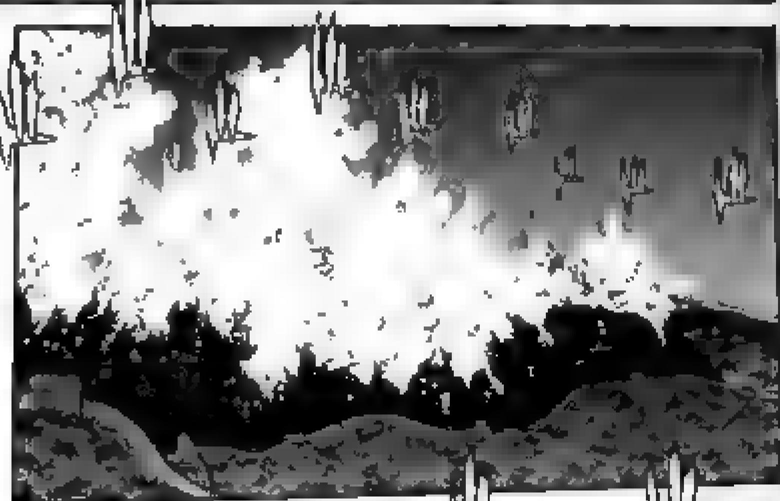

…？
何だ…？
これは…天鼓…！
天鼓？
じじさまが
言ってた…


乱神が
現れる
前兆
だって…！


乱神…
まさか
それが…
さっきから
鬼虎王が
反応している
敵…？





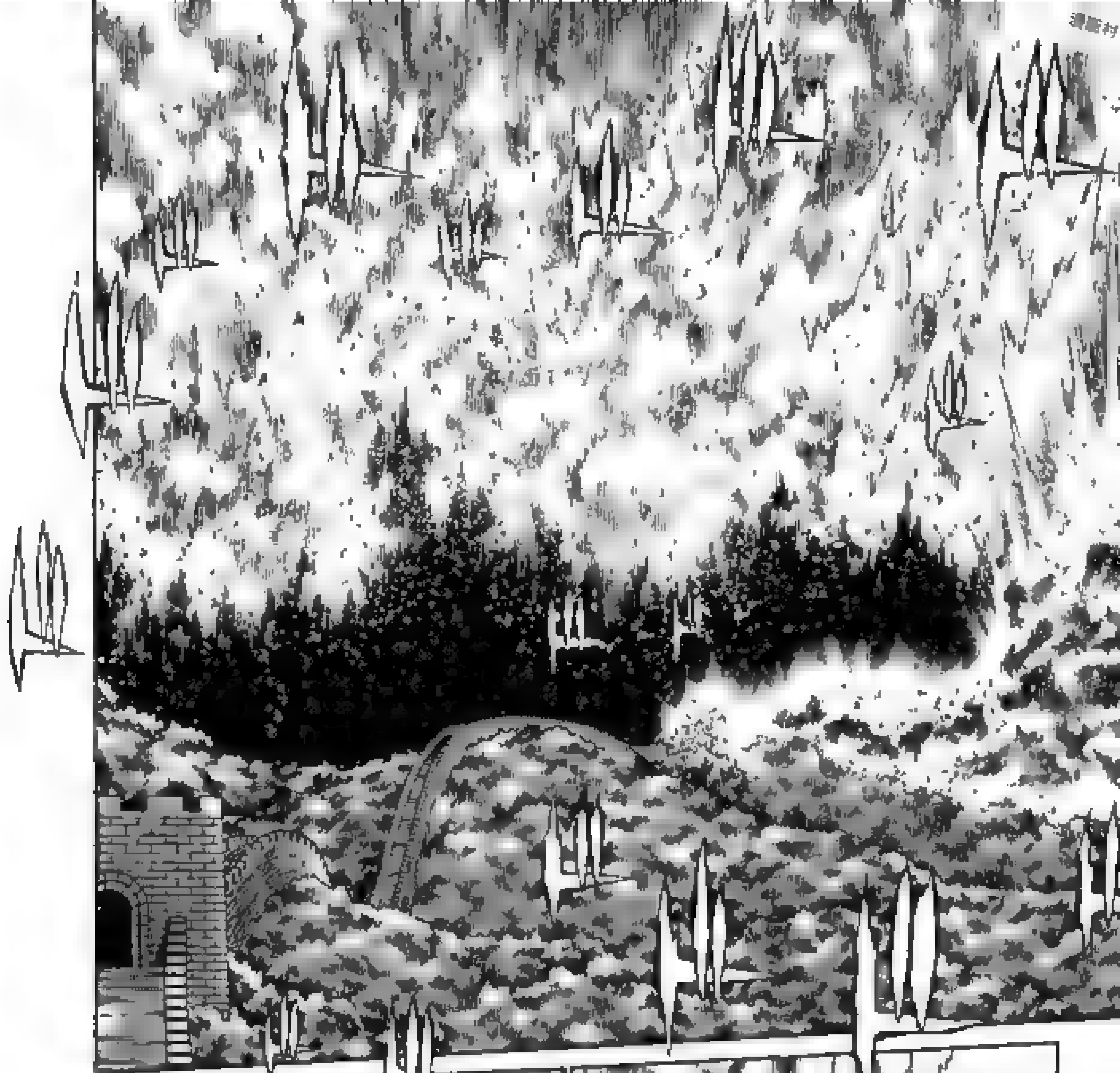
む…？


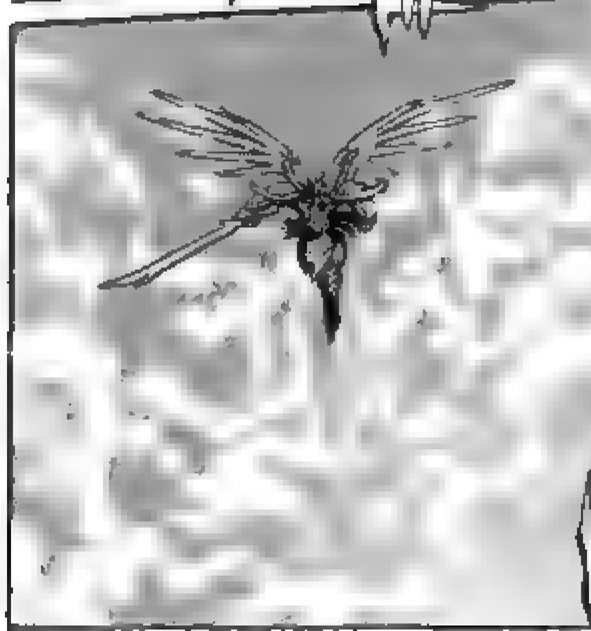

長城が…！
こっちにくるよっ！


く…



漫画村








漫画村






あ…
あ…
ああ…
こ…
こいつか…
こいつか……
龍虎王…!!




りゅ 隆馬… あいつの 頭
龍虎王に 似てない？
ああ
まさか 奴も 超機人 なのか…？


なに…？
そのとおり！
頭の上に 誰か いるよっ！

フフ…

僕の名前は

孫…

孫光龍だな

お目にかかるのは初めてだね…

おいおい…人の台詞を奪うのはよくないな

おかげでかっこいい登場シーンが台なしじゃないか

なあ

龍王機… あれが?

…どういうことだ…

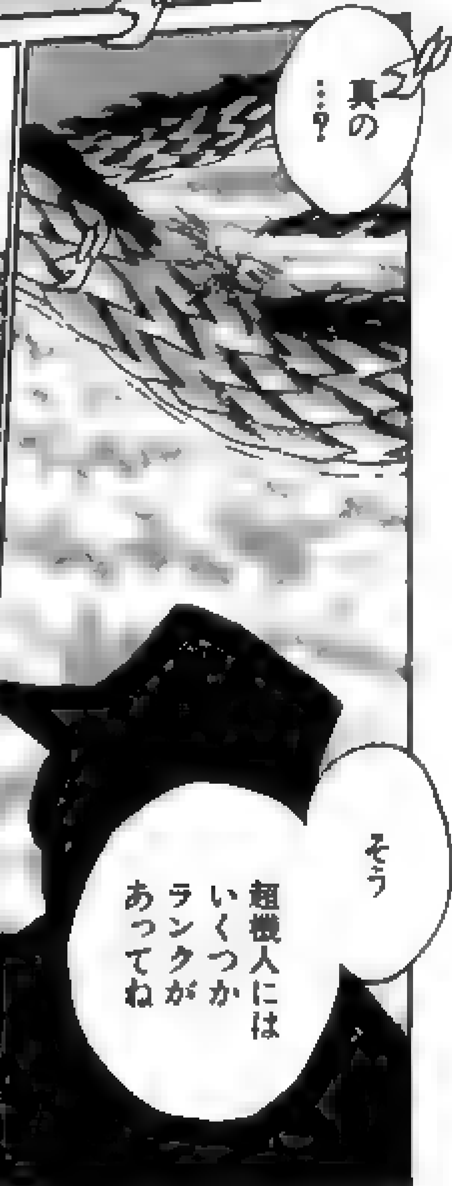
龍王機

そうそう…そうしてちゃんと聞いてくれればいいんだ

教えてあげるよ


君の
龍王機は
「青龍」の
超機人


そして
僕のこの
龍王機は
「応龍」の
超機人
いわば
真の龍王機
なんだ


真の
…？


君達の
龍王機と
虎王機…
加えて
雀王機と
武王機で
「四神」の
超機人


そう
超機人には
いくつか
ランクが
あってね
他に
「四凶」や
「四罪」なんてのも
ある
中でも
最上位に
君臨するのが

漫画村

この「応龍」をはじめとする
「四霊」の超機人なのさ
さあどうする？
尻尾を巻いて逃げ出すか
それとも命乞いをするかい？
……
そのどちらでもない…

立ち塞がる者は何人であろうと

あらら…いちいちカッコつけるねえ

そういう年頃なのかな

うおおおっ!!

でも僕は暑苦しい奴が嫌いでね

斬り捨てるのみ!!


なにっ!?
ウロコが…!?
くううっー
うあっー

漫画村





漫画村

ぐおおっ!

ふふ…

だから言ったろう

こいつは「凶霊」の超機人

君たちの超機人とは格が違うのさ

さあて…

君たちの限りある命

どこまで保つかな?


ははははは
ははははは
第伍話 終

……
あれは…
巨大な…龍…!?
隆馬…
文麗…!


第陸話 乾坤一擲

ふふ…
そのありさままで まだ闘志を 失わない瞳… 見事なものだよ
…まあ ロウソクも
燃え尽きる時が いちばん 輝くと言うしね
漫画村

漫画村

…た…
ただでは燃え尽きん

地獄への道中…
きさまも付き合ってもらうぞ
琢光龍…

ちっちっち

いや…せっかくだが
僕にはもう心に決めた相手がいてね

それに君たちふたりの旅立ちを邪魔するほど野暮じゃないんだ

とはいえロウソクじゃ

足元がさびしいだろう

明るく

照らしてあげるよ

この
龍王雷槍でね!!
隆馬!!!




なに…
これは…!?


ほう…
念動結界とはね…


隆馬は
やらせない…っ…!!


ウ…
文麗…!
やはり念者の力を持ってたかい
偃師はどこを見てたんだろうねえ
でもしょせんは長き時を経て薄まった血
真の強念者たる僕にはかなわないよ


う…
わあああっ



……さすがだね
龍王機…
バラルの神の
しもべとして
この星を
護る者として
相応しい力だ
でも
まあ

ちょっと
やりすぎたかな

星を壊しちゃ
何の意味も
ないからね

ん?

……

漫画村

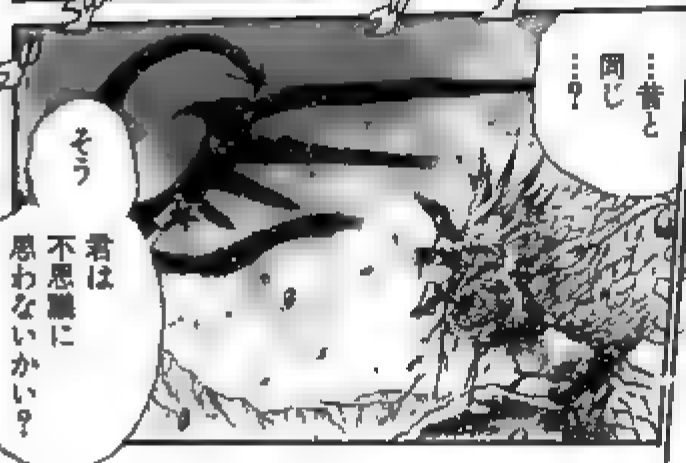





…何だ
死に損なったのかい？


……言ったはずだ
きさまも道連れだとな…


ふふん…あくまで僕たちに逆らうか…
まったく昔と同じだねぇ


…昔と同じ…？
そう
君は不思議に思わないかい？

何故
同じ四神の
超機人である
龍虎王と
雀武王が
戦ったか…

それは…

貴様らが
人界を脅かす
存在だからだ！

何故
龍虎王が
この龍王機を
…四霊の超機人を
敵視しているのか

は！

ははははは
ははははは

な…
何が
おかしいのさ！

僕たちが
人界を
脅かす存在
だって？

君たちは
知らなくて
当然なんだがね
…かつてこの星を
滅亡の危機から
救ったのは

他でもない
バラルの神と
僕たちなんだよ

そいつはいい！
こりゃ傑作だ

はははははは

な…

何だって
…!?

遥かな昔…この地球には
恐るべき魔神や妖怪どもが跋扈した時代があった…
百邪と呼ばれるそいつらは
人間の存在を脅かし…この星を蝕んだ
そして…それらに対抗するため
古代人が造り出したのが超機人なのさ…
そして…その超機人軍を束ねていたのが
バラルの神だった
……バラルの
…神…?
そう…超機人の主にして
地球の守護神

漫画村

アウグストスや
人造神ガンエデン
とも呼ばれる
僕たちの神さ
人造神
ガンエデン
…？
地球の
守護神
だと…？
ああ…
そして僕や
デヴォラは
永き眠りにつく
バラルの神に
代わって
この星を
護る使命を
与えられた
選ばれし
存在なのさ
おまえ
たちが
…？
…今でも
鮮明に
覚えているよ
当時…
超機人の王たる
「四霊」…そのしもべ
「四神」を始めとする
多くの超機人が
バラルの神の下へと
集ったが
少々予想外のことに
最強の超機人
「四凶」や「四罪」…
それに付き従う者たちが
冥府に降ったんだ

そのなれの果てが
あの巫支祈たち
妖機人…

つまり
超機人は
敵味方に分かれて
戦うことに
なったんだよ

おかげで
戦いは
激化

大地を砕き
海を割り
天を焦がす
バラルと百邪の
戦争…

機人…

大戦
……!!

そ
それって
…じじさまの
言ってた…

じゃ
じゃあ…

超機人が
世界に災厄を
もたらす
魔神だという
言い伝えは…

ああ

別に
間違いじゃ
ないさ

それを人は
機人大戦と
呼んだ…

百邪側についた
超機人は
悪魔や
魔神と
呼んでも
差し支えない
からね

むろん

君たちの

龍虎王も
含めてね


……
なんだと…
おやおや…
何も聞いていないのかい？
龍虎王はね…機人大戦の中でバラルの神を裏切り百邪側についたんだよ
だから…それを誅するために同じ「四神」の雀武王が追ったのさ
な……
だから文麗
キミの一族の言い伝えは間違っちゃいない
龍虎王は愚かにも己が使命を忘れ百邪に惹かれた者……
それが証拠に命懸けでこの星を護りしガンエデンとそのしもべたる僕たちに刃を向けているだろう？

神に逆らう者は
そ
そんな…
あの時虎王機や龍王機は…
人界を守護する超機人なり
悪魔に決まってるじゃあないか
だから君たちはだまされたのさ
それが人の魂力をもって最大の力を発揮する彼らの常套手段だからねえ
ひとつ教えておこう
超機人の宿命とは人界の救済だけでなく
百邪の駆滅…
つまりこの星を脅かすものを滅ぼすこと

そしてそれを
邪魔しようとする
君たちは

百邪
そのもの
なんだよ

…だから

ここで
滅すると
いうのか…？

そうさ
僕たちは
正しい

なぜなら
この星を護る
存在だからね

それに
僕たちの神は
寛大なんだ

今のレベルでは
人間たちがいかに
愚かな戦いを
繰り広げようと
罰することはない

僕たちはただ
「将来」に備えて
バラルの戦力を
集めるだけさ

全ては
バラルの神の
望むがままに
……

この星を護るための
剣を育て集める…

…だが
お前たちの
存在は

この世界を
征服し
人間を支配
しようなんて
思わない

それが
僕たちの
目的なのさ

俺たちの世界に
混乱を招く…

漫画村

…まあ そうだね

現に 君たちや グリムズのように 超機人の力を 手にしたとたん 舞い上がる バカどもがいる

だから そういう 輩には

おしおきを してやらなきゃ ならない

と言った ところで 相談だが……

龍王機の しもべとして …雀武王なき今 それは貴重な 戦力だ

龍虎王を説得して 僕たちの元へ 来る気はないかい？

歓迎 するよ

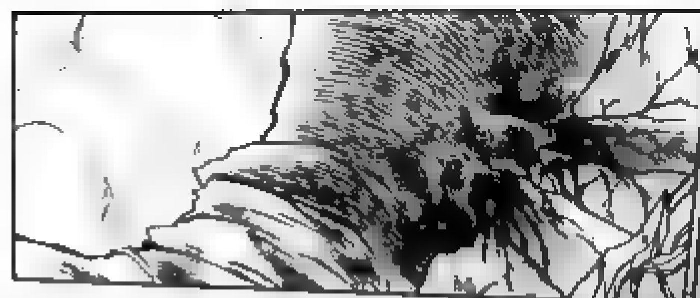
……

隆馬…

文麗…

俺は……
うん…わかってる
あたしもあんたと同じだよ……
虎王機と龍王機が裏切ったって…何か理由があるんだよ
それにね
あいつの言うような悪い奴なら
こんなにボロボロになるまで戦うほどバカじゃないよ
……ああ…
まったくだな
隆馬…あたしね…
みんなに出会えてよかったよ…
…だから
最期まで緒だよ…






一意専心
狙いはひとつ…!!


やれやれ… 人が頭を 下げてるのにね
まあ そうでなくちゃ 面白くは ないからね
さあ 龍王機!
愚かなしもべに 裁きの雷を くれてやれ!!

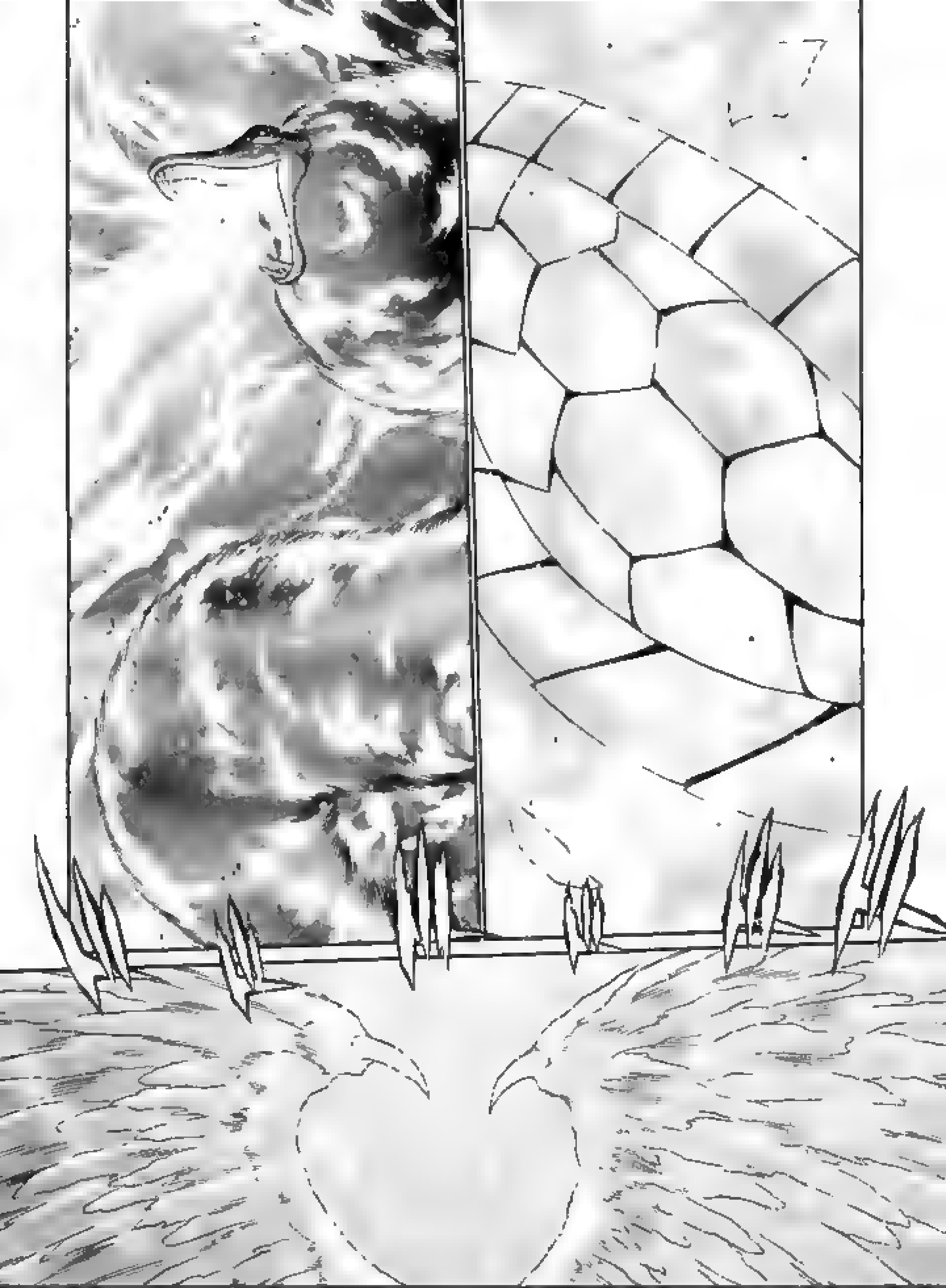

奴も なら おそらく…いや もう あそこしか 狙うところは ない…


えいっ!!
ぐぐぐぐー
ま‥負けるもんかあっ!!
ばばばばば
君ごときの念動力で受け止められるものか!
これでジ・エンドだ!!



漫画村





漫画村



あれは…雀武王のパーツ…
バカな…
雀武王が龍虎王に力を貸したというのか…
孫光龍(ソンガンロン)…おまえは言ったな
超機人は人界を守るために造られた存在だと…
そしてその宿命は百邪の駆滅だと…!
ああ…
確かにそう言ったよ
ならば何故!
龍虎王は貴様らを見限った!?
はあ?
おいおい…人の話を聞いてないのか?
龍虎王は百邪に惹かれそして…
だったら!


どうして今…!
雀武王は私たちに力を貸してくれたの…!?
答えはただひとつ…
貴様らの存在こそが
人界を脅かす百邪だからだっ!!
……

漫画村

はーーっ

ははははははは！

な…
何を
言い出すかと
思ったら
…僕たちが
百邪だって？

古の昔から
超機人たちと共に
この星を護ってきた
僕らが？

あはあははあは

俺は
龍虎王を
信じる…
彼らは
おまえたちがいずれ
災いをもたらす
者達と気付いて
その下から離れた…

そして
雀武王も

…あんたたちに
操られて
龍虎王と
戦って…

…こいつはまた
随分な
言いがかりだな
…いや

バラルの神に
対する
冒涜だ

それで
真実に
目覚めたんだよ！

もはや
問答無用っ‼

我が前に立ち塞がる者は
たとえ神であろうと斬り捨てるのみ!!
やれやれ…問答をしかけておいてそれかい
まあいい…要は生き残った方が正しいということだろ?
かかっておいでよ……
己が罪の大きさ…教えてあげるよ
稲郷隆馬と…文麗が…
龍虎王雀武王とともに!!…

推して参るっっ!!

迎え撃て!!

漫画村


反射
武裝甲！


ふふ…
さすが最強を誇る武王の盾…といいたいところだが
こいつを防げるかい!!
龍王
豪雷槍!!






く…
保ってくれ
もう少し
…！
ふところに
入るまで…


ほう…逆鱗狙いか…
そうくると思ったよ！稲郷隆馬!!
虎龍王おおっ


たあああっ！


…そこまでだ!
借り物の剣で龍王機の結界を破れるものかっ!

人が神を
倒せるものかあっ!!
人が造りだした神ならば
人の手で倒せるはずだあっ
打と意地を以て
貫き通すまで!!
バカが…黒蛇刀が砕けていくだけだ…
いや違う…!
五行烈斬は結界に亀裂を…!


まさかこれは…龍虎王と雀武王の
合身一刀流!!!
四神の力
思い知れえっ!!!



龍
逆鱗
破山剣
あああああんっ!!


おおおおっ!!
我らに

断てぬもの

無しいいいいっ!!!

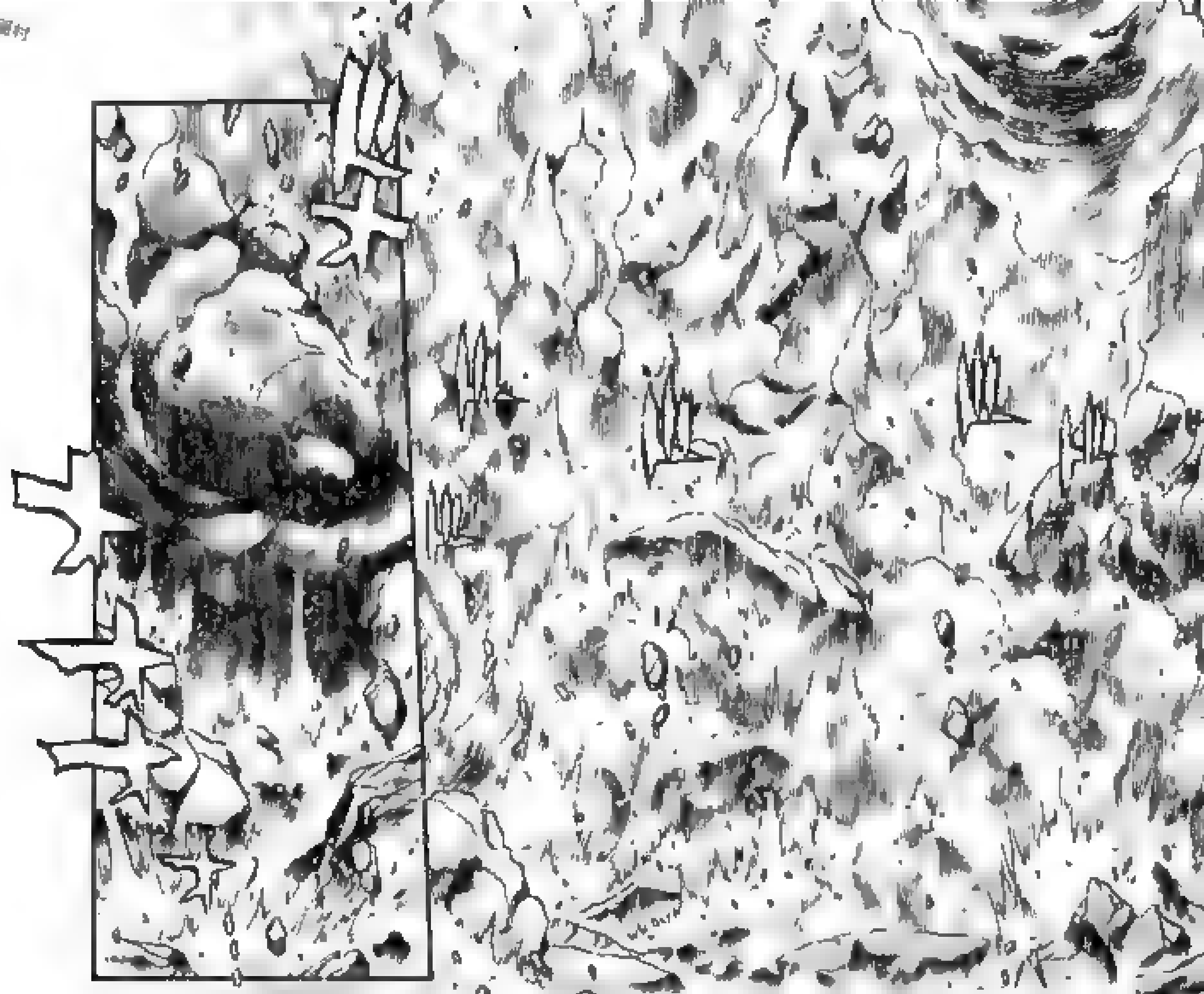
…………

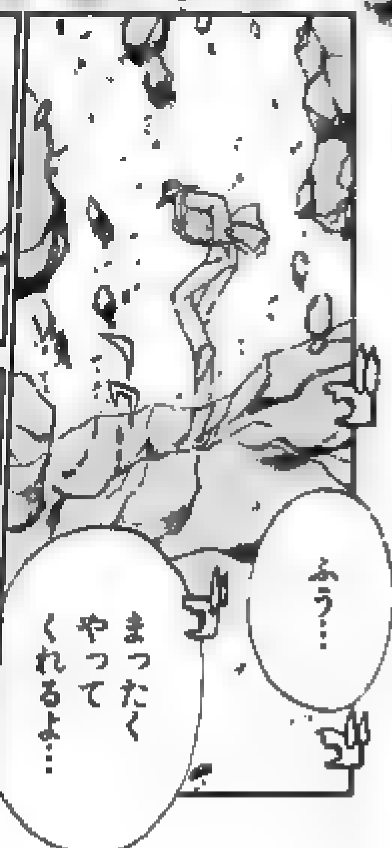
ち…





漫画村




ふう…
まったくやってくれるよ…

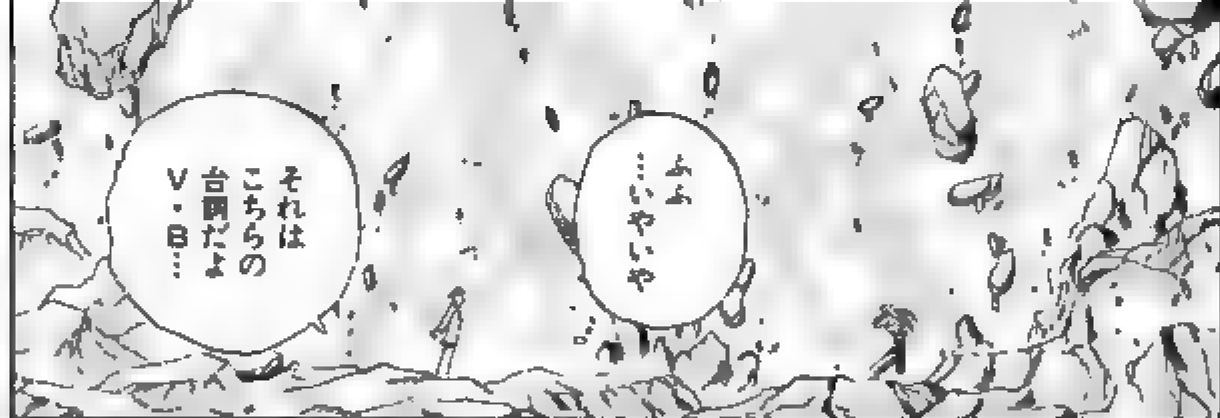

やっぱり龍玉なしじゃまずかったかな…まあいい
今日のところは花をもたせておくか


どこへ
行くつもり…？


………
V・B…


今度は逃さないわよ
孫光龍…

漫画村


ふふ…いやいや
それはこちらの台詞だよV・B…


………
？……
最後に君と出会えたのは運命の導きだね
ぼくたちはやっぱり


…あ…？
ふふ…
思い知ったか人間め…





アクラヴ様…御無事ですか？
早く逃げましょう！



龍王様を失っても
我々にはまだ…



デヴォラ…僕はね
龍王様以上に大切なものを失ってしまったよ…！



え…？





ア…
…君は人間であることを捨てても…女は捨てきれなかったようだね…

漫画村


…それに言っただろう？
ぼくをアクラヴと呼んでいいのは「神の子」と…V・Bだけだって
……
ア…
…やれやれ……
また一からやり直しかな…




あ…
あれ…？
……
はあ
はあ
約束だったわね…
はあ

漫画村

本当の名前…

いまわの際に教えてあげるって…

ふふ…V・B…

君は実にいい女だね……

もう離さないよ

私の名前は…

漫画村

…私たち
…やったよ
…じじさま
…父さま
母さま…

褒めて
くれるよね
……

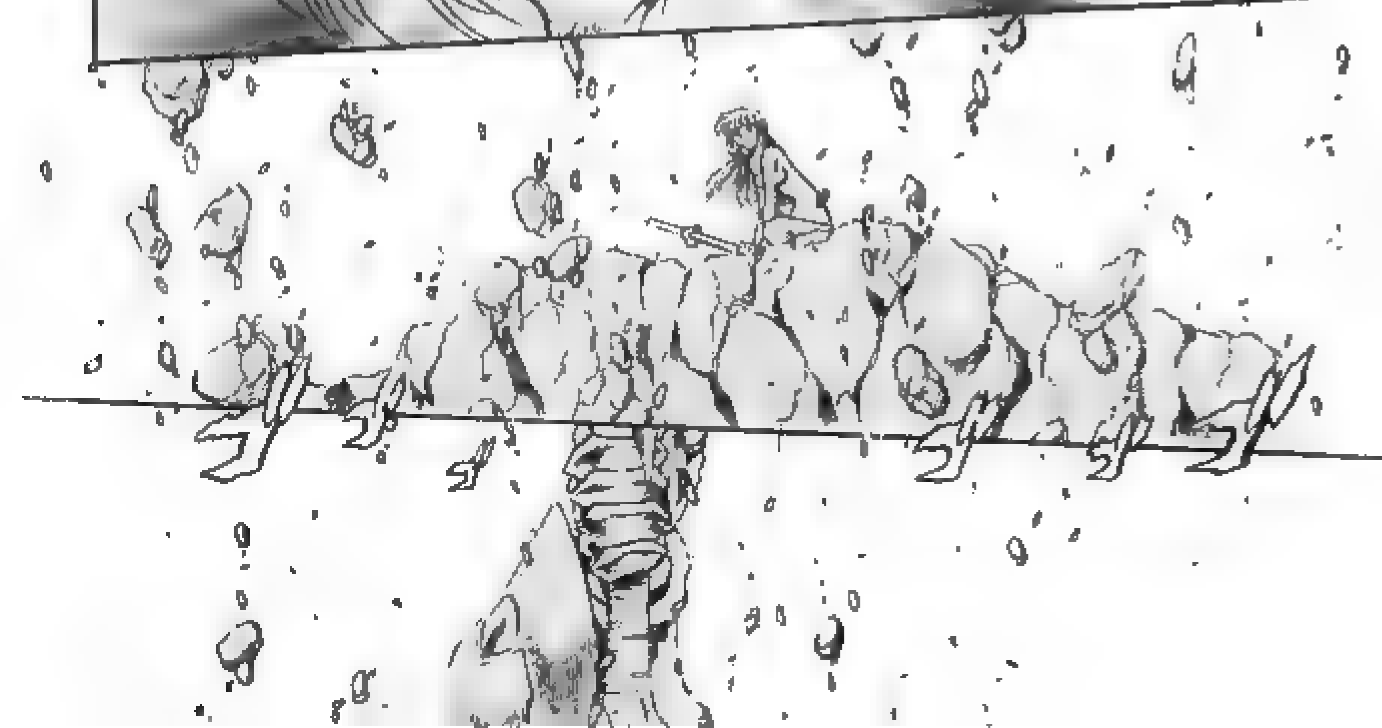
うむ
…文麗は
えらいのう
…

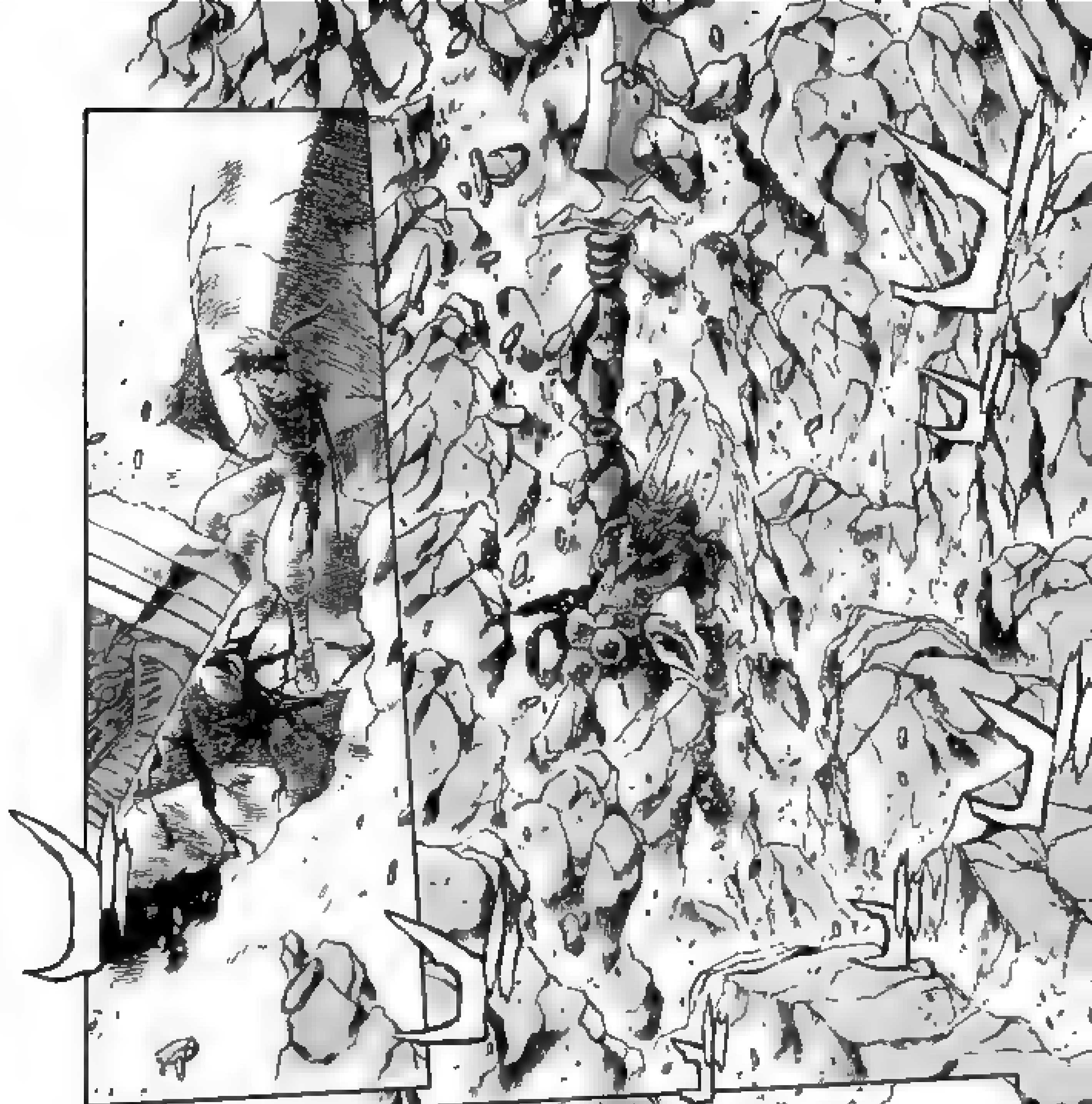
へへ…

…でも
ちょっと
疲れ
ちゃったよ…

このまま
眠って…

文麗!!






りゅ
隆馬……
どうして……
…すまん……
おまえを助けるだけで……精一杯だった……

陸馬…龍虎王…！
…生きろ 文麗… 俺の分まで…
俺も…
お前に会えて
よかった…
……
りゅ…

隆馬あああああっ!!!

…ねえ母さま…

…なあに…?

漫画村

漫画村


どうして私たちはここに住んでるの?
…おかしい?
だって…岩山ばっかりだし…


ここにはね……神様が眠ってらっしゃるの
…私たちは神様の眠りが妨げられないようにこの地を守ってるのよ
…じゃあ…その神様が起きちゃったら…?


……その時は……
……
…じゃあ母さま…


私が大きくなったら
ここや…母さまやみんなを守るよ!
…そう
飛麗はえらいわね…
あなたが大きくなったら…教えてあげるわ…

超機人と呼ばれた
神様たちのことを
……

あなたが

大きく
なったら…

あなたの
おじいさまや

…おばあさまの
ことを…

龍虎王伝奇■第一部完

……母様っ！

に…逃げなさい
飛麗…
あなたが
捕まったら
…何にも
ならない…

……隊
…ターゲット1
確保…

…ターゲット2は
まだ発見
できません…

ザ…

…嫌だ
母さまも
一緒でなきゃ
嫌だっ！

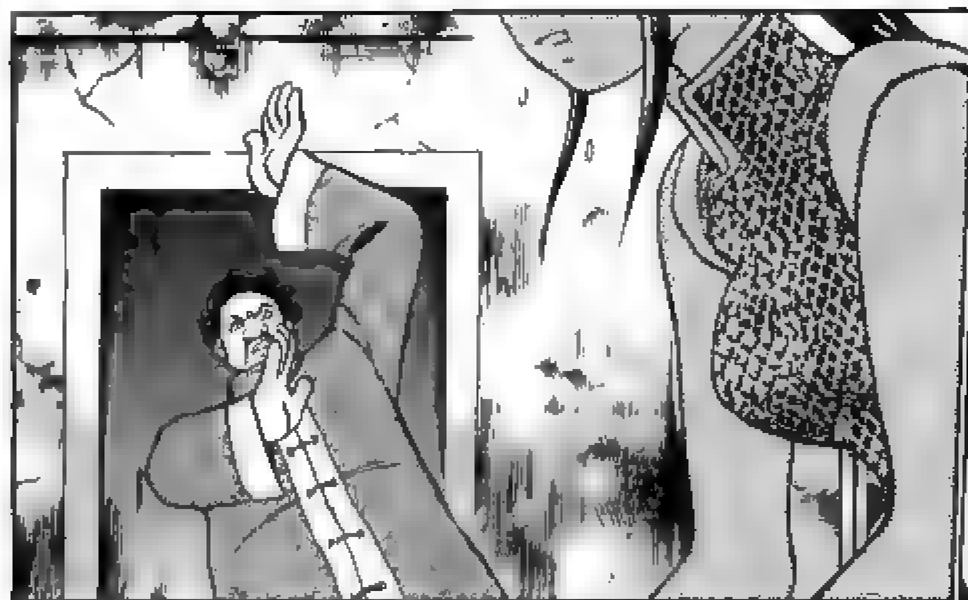
わがままを
言わないで
飛麗…
おじい様も
お父様も
こうやって
…


生きなさい
飛旋・・・

生きて——!!

第二部第壱話　魔都邂逅

漫画村


母さまあああああっ!!


びびびびっくりしたよ
いきなり叫ぶよくない


ああ……
玉さんか……


また一年前の夢か?
……
どんな夢か知らないけど試合前に居眠りとは余裕ね
ふん…相手はあの脳筋野郎の包だろ?
今日こそ頭斬り飛ばしてやるよ

その意気ね
今夜も もうけさせて もらうよ
まかせ ときな
…けど毎回 思うけど
その長い包み 邪魔で ないか
…しかた ないんだよ
あたしに とっちゃ
母様が 大事にしてた じいさんの 形見だからね
疫病神の 置き土産なんだ けどね…



──ぼくだ
…ああ 涼夜か… どうしたんだい？
いえ… 定時連絡が 無かったもの ですから
これは すまない
久々の 陸で 気がゆるんで いたようだ
お気をつけ 下さい「男爵」 …場所が 場所ですから
君も 心配性 だねえ
ところで
は？

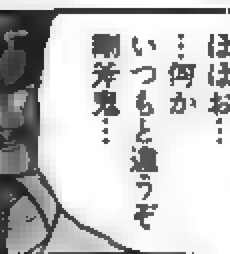
何度も言ってることだけど
ぼくを「男爵」と呼ぶのはやめてくれないかな？
…いえ
あなたはそう呼ばれるに相応しい方ですから
……
ターゲットっとはもう接触できたのですか？
いや…
でもクラウスと美曜がここにいると言ってるんだからね すぐに会えるさ
おっと… その時が来たようだ
切るよ
……
一年前にも同じような作戦が展開されたと聞いてるけど…
…本当にそこまで価値のある人物なのかしら？…

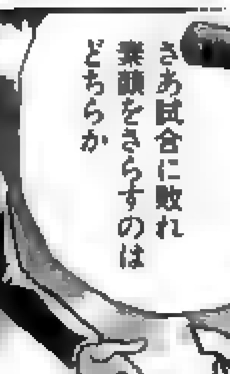
漫画村

みなさん
お待たせ
いたしました…
上海の
夜に舞う
無敵の美人
本日の
メイン
イベント…
龍刀娘(ロンタオニャン)──!!
対するは
岩をも切り裂く
怪力戦士…
剛斧鬼(ガンフクイ)──!!

漫画村





ほほお…
…何か
いつもと違うぞ
剛斧鬼…
気合い
入ってますな


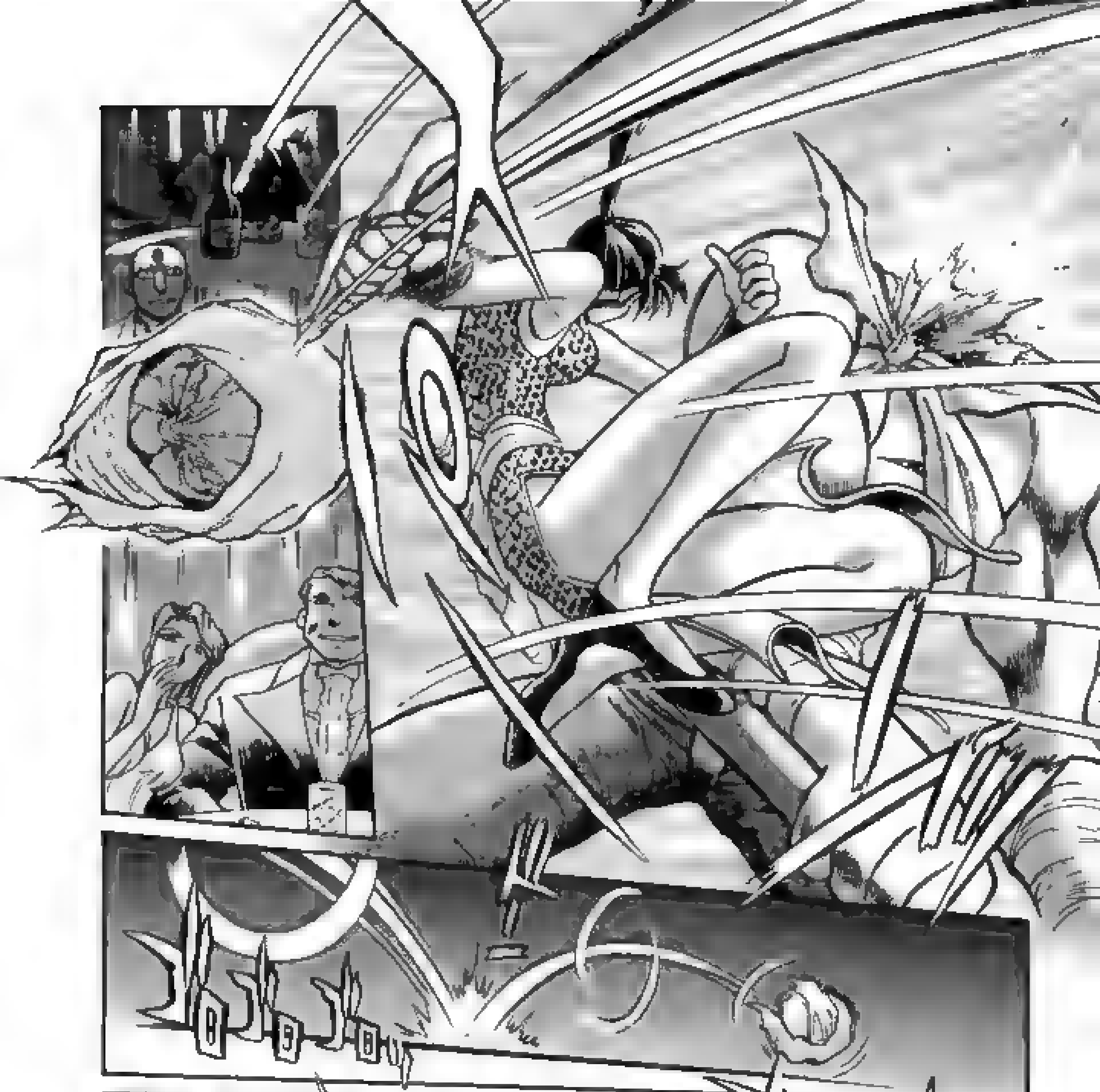
さあ試合に敗れ
素顔をさらすのは
どちらか
時間無制限
デスマッチ

レディ・
ゴー!!

漫画村







お
お見事
!!

剣光一閃
勝者
龍刀鎮…

下がれっ!
ぐはっ!?




あの娘…


な…なんだっ！
首を飛ばされたのに動いてる…



漫画村

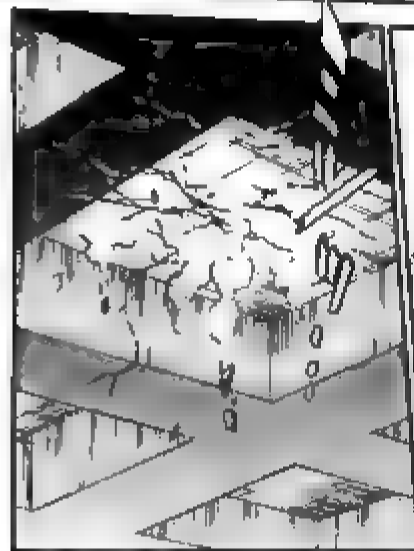




一年前…村を襲った奴ら…
待ってたぜ……！
てめえらがあたしの前に
姿を現すのをなあっ!!

父さんと母さんの仇…
今こそ討ってやるっ‼
…ふふん…なかなかやるねぇ
ぼくもそろそろ行くか…
なんだい 凍夜 今 取り込み中なんだけど


こちらも
です
――デモンが
出現しました
なに…？
てやあああっ!!
そちらに
向かってます




ち…




な…
何…!?




……な……なんなんだ あれは……
どこかの秘密兵器か……？
男爵 男爵！ 御無事ですか！
ああ……何とかね
妖魔人は！
今御到着だ
く くそ……
こんな奴まで……








おあいこだからね…礼は言わないよっ！

やれやれ…涼夜…例の子にフラれてしまったよ

めげずに口説きにいくつもりだけど

…いえ…あなたは船に戻って下さい！

今出撃準備をさせています！

あちょっと待ってくれキミ…

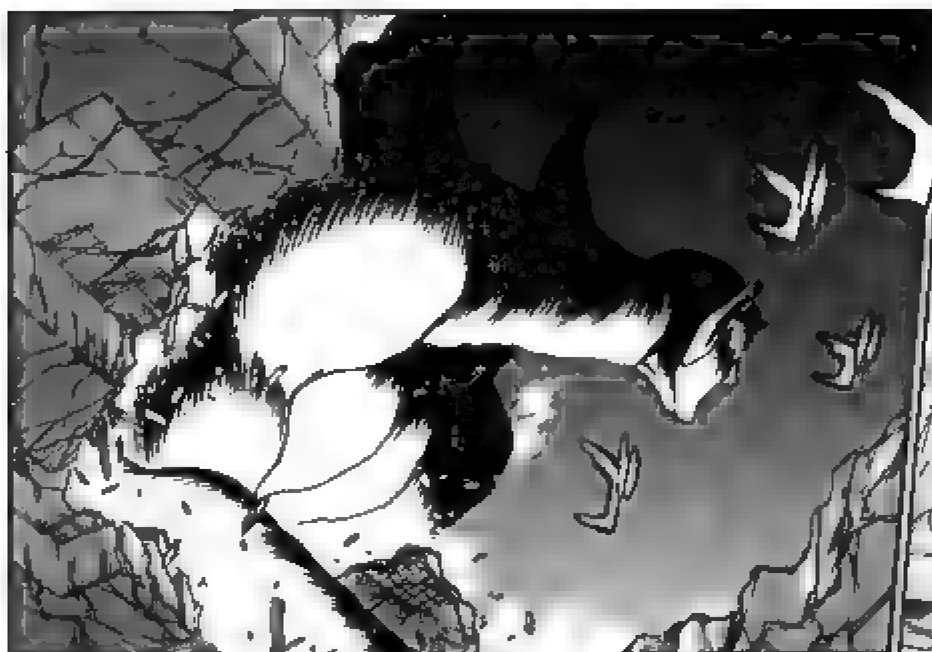
サインしてるヒマなんかないよっ！

…あれを出すのかい？大騒ぎになるぞ…！

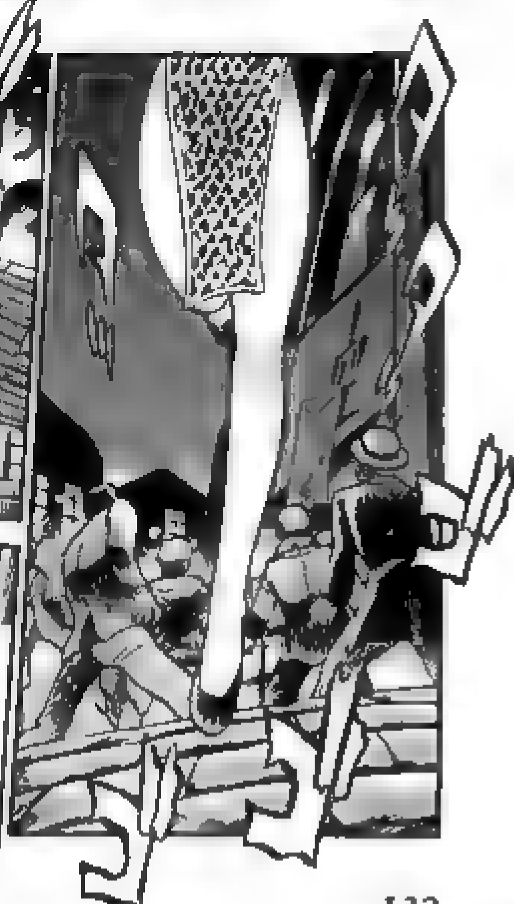
妖機人が出てきた以上しかたありません！

艦長からの命令でもあります！

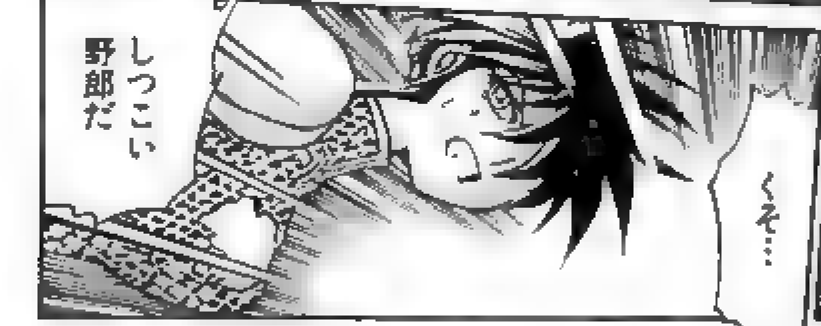

艦長の……



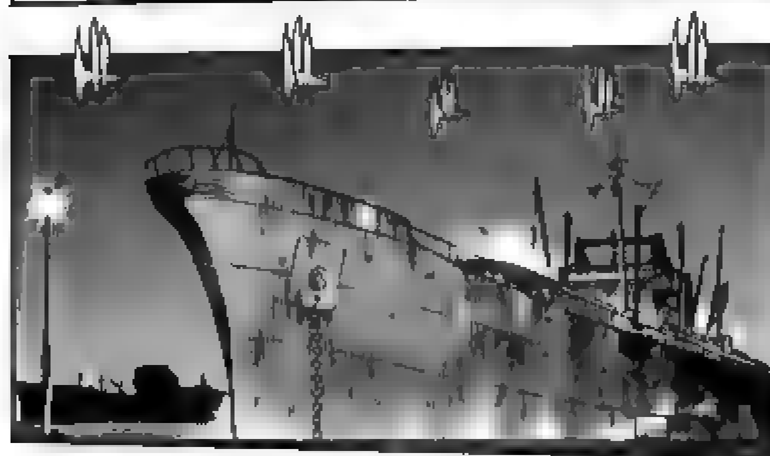

…わかった
すぐに戻るよ

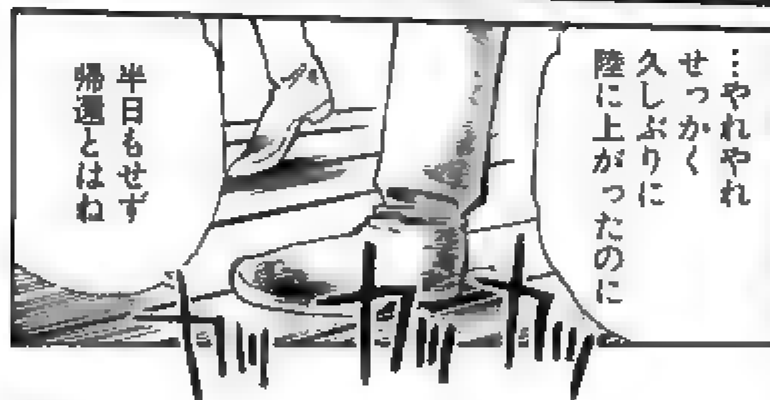





くそ…
しつこい野郎だ


飛麗……
こちらに
逃げて…

な
なに…？
今のは
……？



…やれやれ
せっかく
久しぶりに
陸に上がったのに
半日もせず
帰還とはね


まあ
またすぐに
出撃だが
御無事でしたか
男爵
お気を
つけて
男爵


ほら
涼夜…
キミがやめて
くれないから
みんなに
うつっちゃっ
たよ
それは
違いますわ


みんな
尊敬を
こめて
あなたを
男爵と
お呼び
しているのです
一番二番三番
発電機
駆動!
発電機
駆動!
蓄電池
投入開始!
蓄電池
投入開始!

漫画村

左脚挿入！

左脚挿入よし！

機珠リフトアップ！

主機炉ハッチ開けっ！

慎重に…

慎重に行けっ！

ターゲットには？

妖機人が邪魔で…接触できないようです

わかった…ぼくが行くからみんなを下がらせてくれ

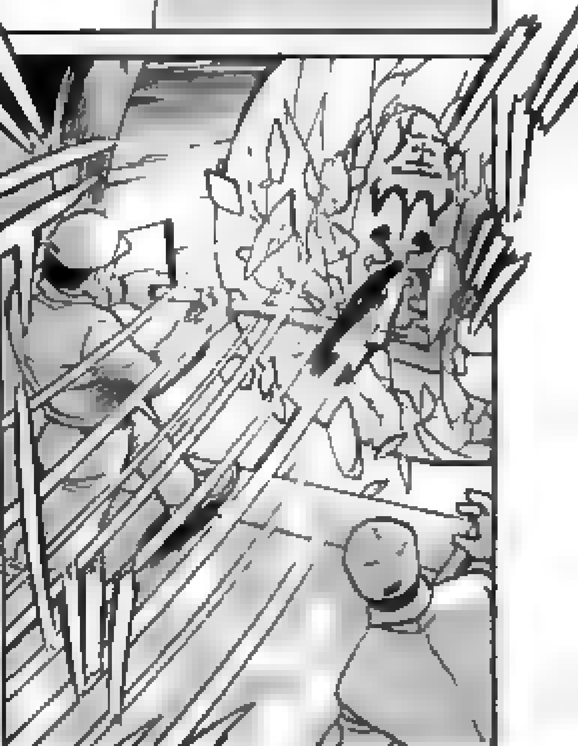
ですが…どうしてあなたが

そこまでなさるのですか？

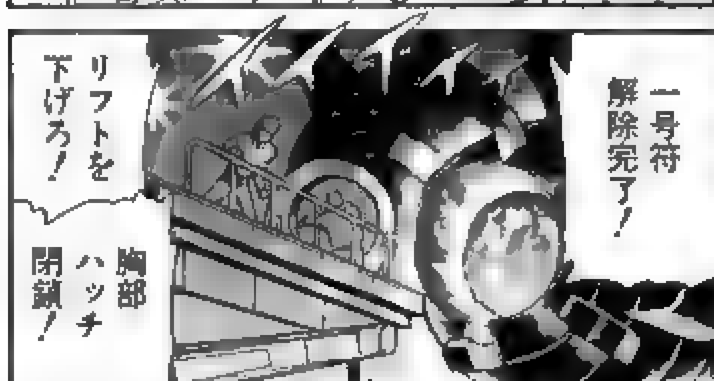
艦長命令だからだよ…今のところはね

機珠の装填完了しましたっ！


よし
やってくれ!
了解!
一号符
解除!






一号符
解除完了!
リフトを
下げろ!
胸部
ハッチ
閉鎖!


二号符
浄化開始を
確認!
主機炉
機動を確認!


浄化完了までの
時間は?
540秒…
40秒は保険に
して下さい
それだけ
あれば
十分だ


美鳴は
よくやって
くれるよ…
少しでも
負担を減らして
あげないとね
はい!
鋼機人(ヒューマシン)
出撃準備
完了!

漫画村

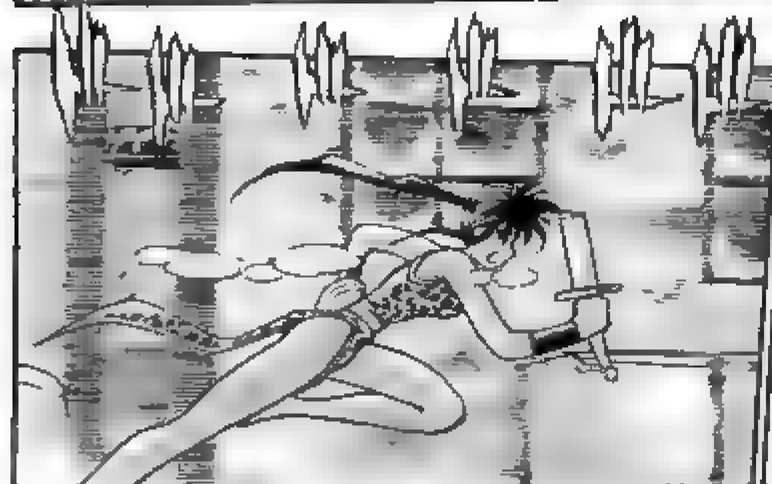

なるべく時間内に…自力で帰って下さい
後始末色々とたいへんですから！
努力するよ涼夜


男爵！


さて…行くか
鋼機人雷虎出撃する！


な…
何だありゃあ



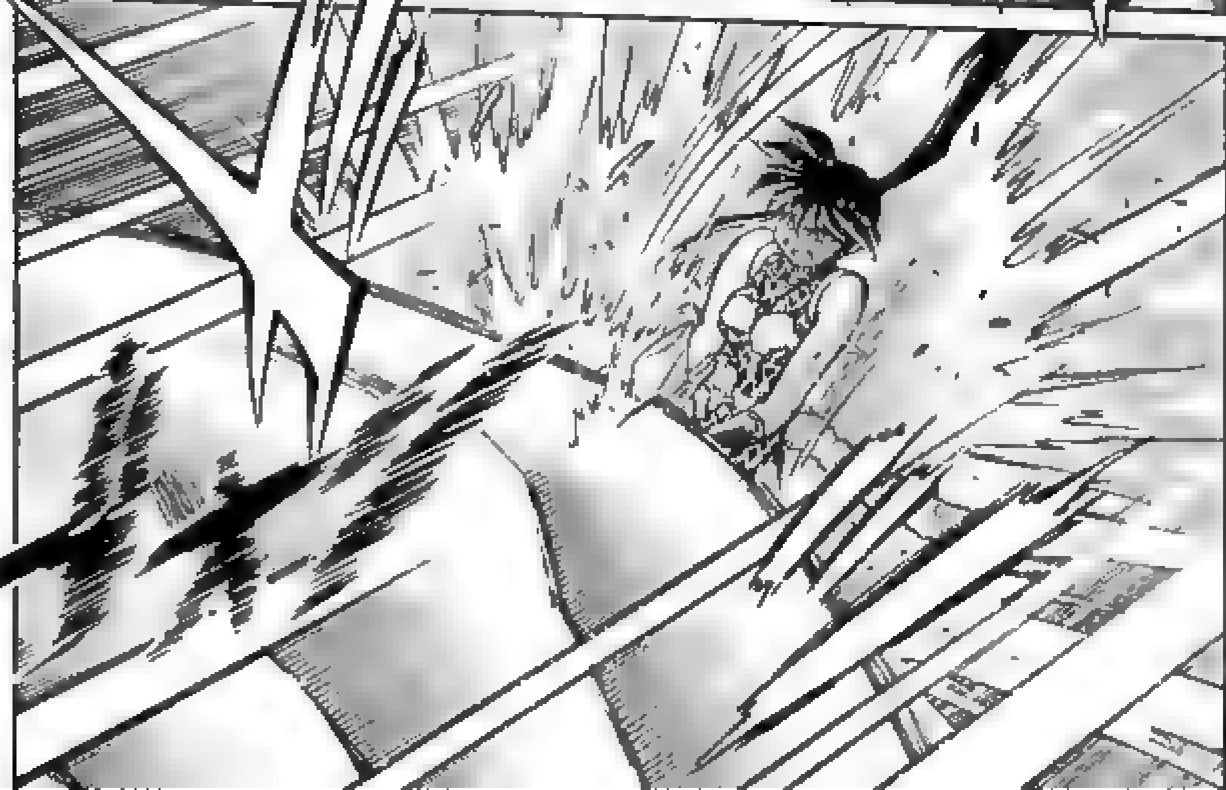





そっちじゃない…
こっちよ!
え…?
ちょちょっと待って…
ぐ!


こっちは確か…
前に
追っかけられて…


行き止まりじゃないかーっ!





く　くそ…
まんまと誘い込まれちまったか…
あたしとしたことがマヌケだったぜ…
手のこんだマネしやがって…
そこまでして田さんや父さんや…
あたしが欲しいってのか…


じいさん…
ばあさん…
みんな
あんたらの
せいだぜ…
あの世で
反省
してるなら
…さあ
来やがれ！
てめえらの
思い通りに
なって
たまるか！
ちったぁ
力を
貸せよな…

うおおっ

……間に合ったか……

危なく美曜が悪者に思われるところだったな

なに……？




こ…こいつは…!
一年前の…!!
…すばらしい気構えだけどね
今のキミではまだそれはただの〝無謀〟だ
なんだと…
だから

ここは任せてもらうよ

…そこか！

キミの機珠

漫画村



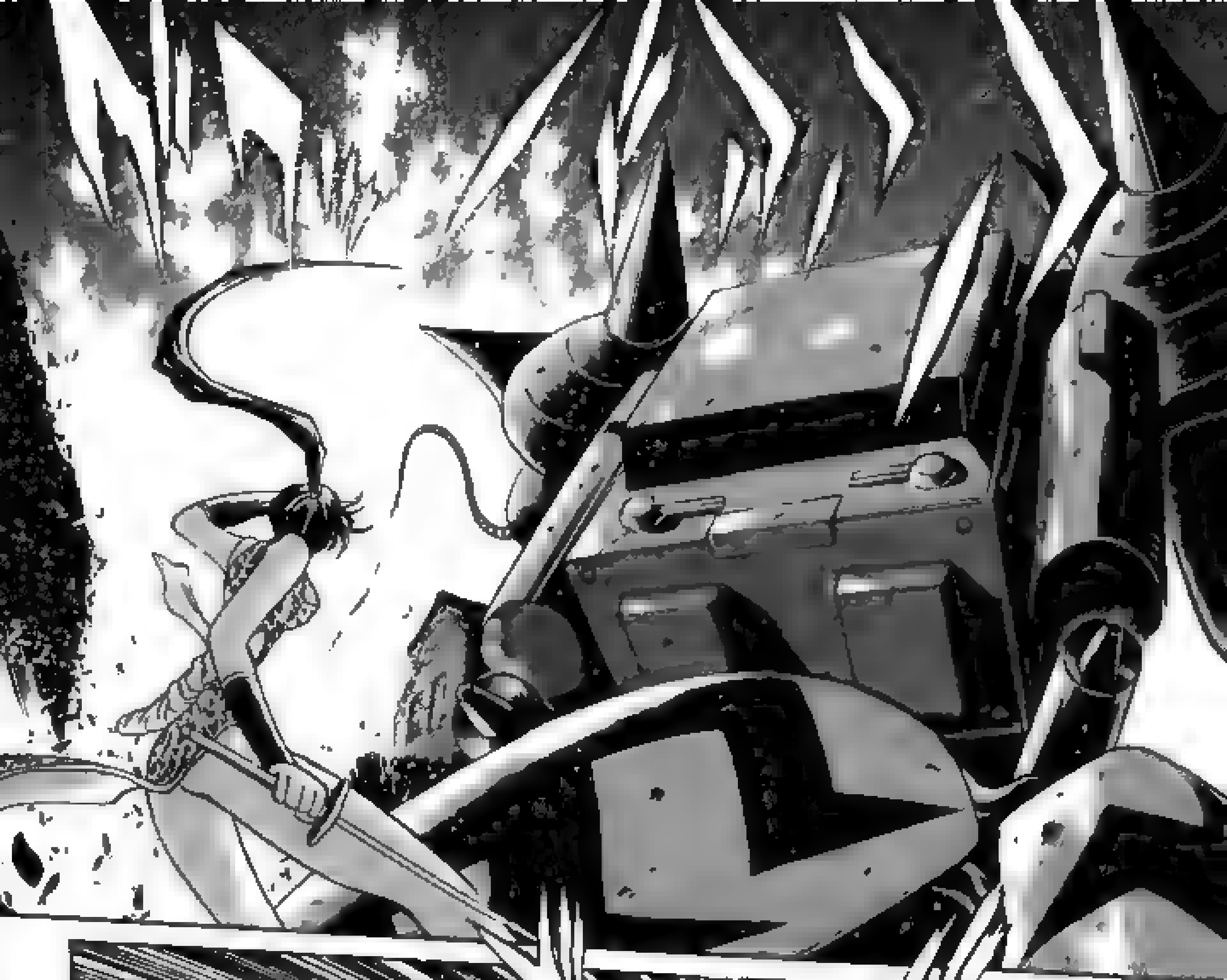

あ…
あれは…
これで!
チェックメイトだ!







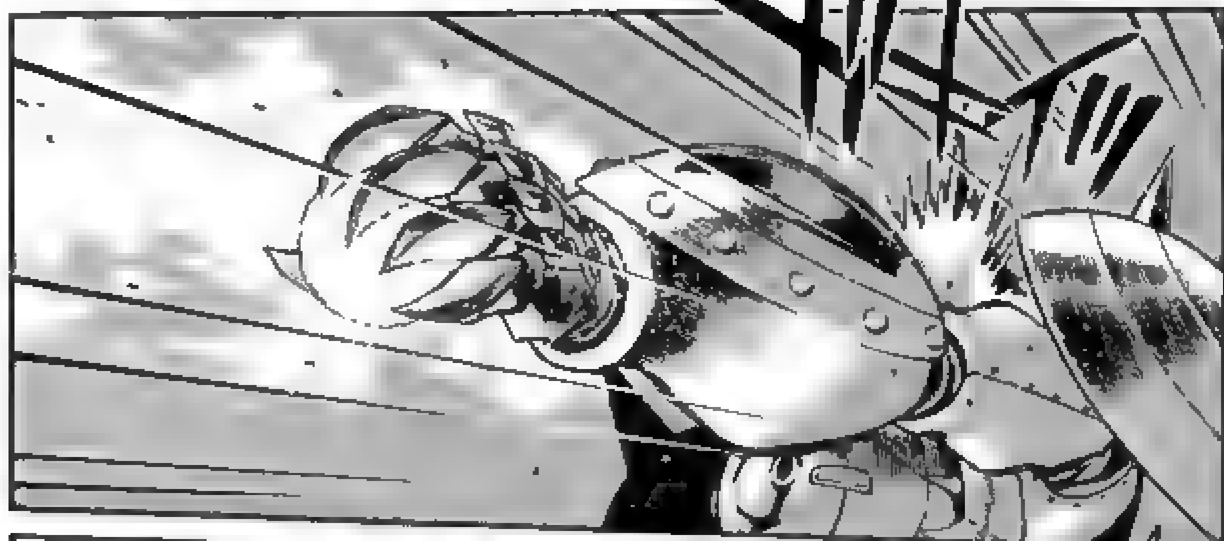




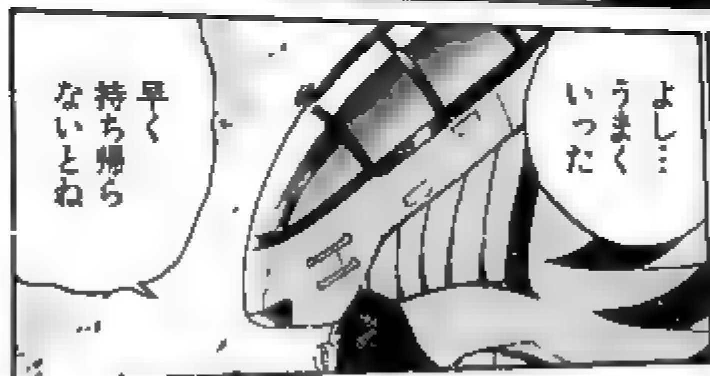



す…
すごい…!

漫画村













…こいつ さっきの……

あんた 何者だ？

…僕は グリムズ

エドワード・グリムズ

〝オーダー〟の 一員として

バラルと戦うために

キミの〃勇気〃を迎えにきた

第二部第壱話　終

漫画村



漫画村

…やあ…
ここにいたのかい

ああ…

あれかい
…あんたの
言っていたのは

そう…
あれが僕たち
オーダーの母艦

魁龍(かいりゅう)だ


第二部第弐話 轟龍起動



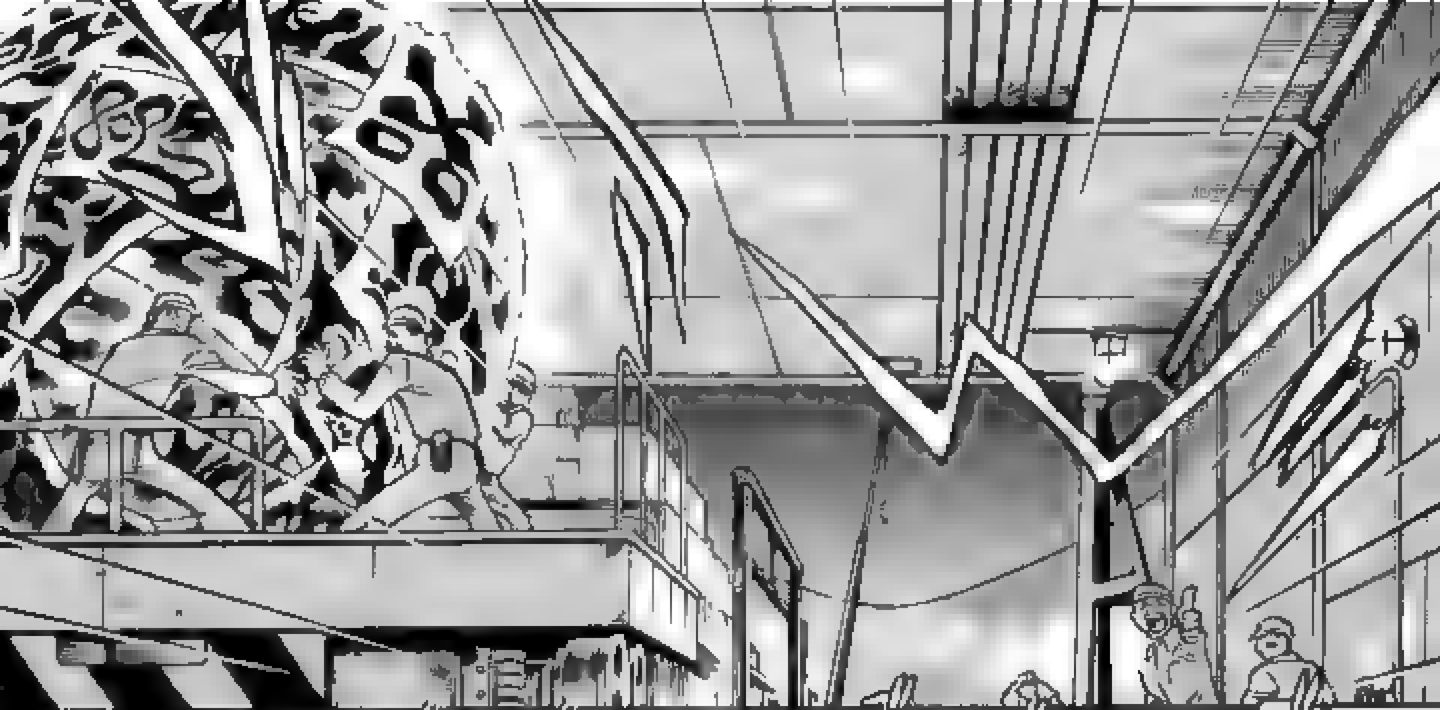
漫画村


どうしたんだい？
只者じゃないね…
いったい
…すぐに会えるさ
……あいつ…
君を連れてくるように言ったのは
彼なんだからね


あたしの名は
飛麗（フェイリー）
上海で妖機人ていう化け物に襲われたところをこのグリムズって男に助けられ
そのまま逃げ出してきたんだ


そう…一年前の
あの時のように…


接舷完了！
機珠の搬入を最優先する！
モタモタすんな！
もう時間が無いわ…
急いで！
はいっ！
封炉への通路クリアー！
機珠符の準備はできているか！
いつでもどうぞ！








……今のは
あいつが取り出したバケモノの心臓……


続いて雷虎の搬入作業に入る！
リフトアップ開始！


こいつらなんであんなモノを……


よう
無事お帰りかいエドワード

漫画村

そいつかい
例のガキってよ
ああ
そうだよクアン
ゴォン











ほう…

お前は どう思うんだ 涼夜（スズヤ）

別に

それが 男爵（バロン）の お考えなら 私は構わないわ

へへえ

艦長じゃなく エドワードの ね

それでも 納得はいって なさそうだがな

……

ひとつ 言っておくぜ

くれぐれも 俺の足を 引っぱるんじゃ ねえぞ

……まぶしいから 近づくんじゃ ないよ

この デコ

な…

何だと このガキ …！

ここで 長生き したかったら なァ

…すまないが クアン…

そのへんに してくれないか


ぼくは彼女を艦長に会わせなきゃならない
ケッ
ムカつく
……
行こう
…ったく 何なんだいあのデコは
まあそう言わんでくれ 彼も悪気はないんだ たぶん
にしても凄い艦だね
こんなの見たことないよ
我々の知るあらゆる技術を投入した
人間の造りうる最新最強の戦闘母艦だよ
そうだね
だがこれでも…
彼の言う奴らが復活しては…

さあ
着いた

ここが
本艦の

第一艦…

ヴィルコメン！

フロイライン！

ガばっ！

な…

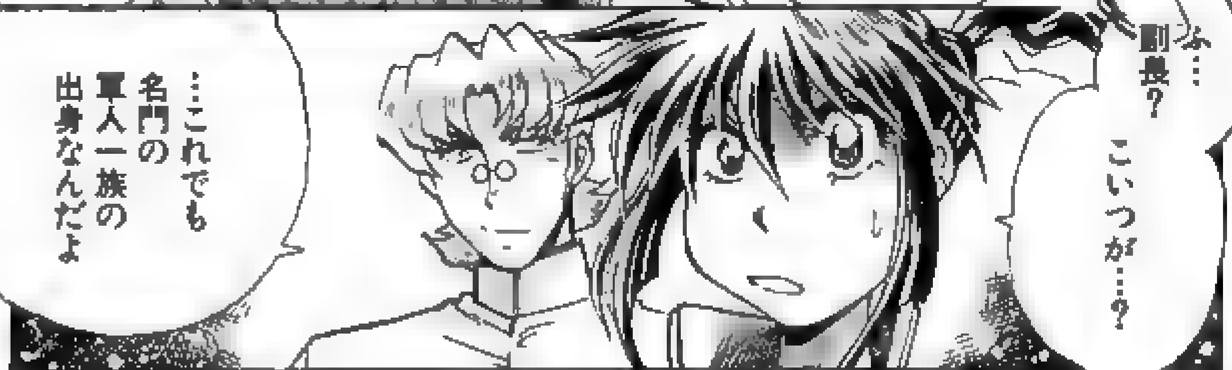
何しやがる
てめえー！

うおっ
とっとっと


いやいや
これは失礼したね
何が失礼だこのチカンヤローー
ぶっ殺してやる！
まあまあ
こいつ…あの間合いであたしのケリをかわした…
今もスキがあるようで無い…


何者だ…？
君も駄目じゃないか…せっかくお連れした賓客だぞ
ははは
すまないね男爵(バロン)
あまりに可愛いお嬢さんだったのでついね


では自己紹介しよう
ぼくはこの魁龍の副長
クラウス・ブランシュタイン
以後お見知りおきを


ふ…副長？
こいつが…？
…これでも名門の軍人一族の出身なんだよ

いやあ よしてくれ
本国のゴタゴタで その名門も もはや没落 寸前さ
もっとも 僕は
この最新の戦闘艦で 威厳あふれる艦長を 補佐する
優秀な参謀の役所が 気に入ってるけどね
…優秀って …自分で 言うかい? 普通…
まあ 損は しないさ
それに 人間は 嫉妬深い ものだからね
他人の評価なんて 待っちゃ いられないよ
はあ…
わかって くれたかい
…この艦が うさんくさい 奴らばっか だってことがね
そいつは よかった
では あらためて 歓迎しよう



漫画村

さて
フロイライン
キミが御両親から
聞いたであろう事
…この男爵が話した事
…そしてキミ自身が
体験した事

妖機人を
操る
謎の敵
"バラル"…

そして
彼らと戦うために
生まれた僕たち
"オーダー"

聡明なキミは
おおかた
察していると思う

キミは
バラルの正体を
知るため…いや

父上と母上の
仇を討つために
ここへ来た
そう
だろう?

…当たり前
だろ

あんな目に
遭ったら
…誰だって
そう思うさ

もちろん
…それは僕たちも
同じでね

バラルとの因縁を
断ち切ろうとする者
バラルに愛する人を
奪われた者
…そして

漫画村

バラルとの戦いを

宿命づけられた者

オーダーへ集まった理由は多々あれど…

皆の目的はひとつ

…バラルを倒すことか

御名答！

…で？あたしをここへ連れて来て何をさせようってのさ

それは…

…おまえには鋼機人でバラルと戦ってもらう

え…？



こいつ さっきの・・・

・・・この 魁龍の 艦長

そして 僕たちオーダーの 指揮官だ

漫画村

片腕…？

あんた…

艦長と呼べ

…じゃあ艦長さん…

鋼機人って…あの巨人に乗れってのかい？

そうだ

お前にはその資格がある

……資格だって…？

…パラルは父様と母様の仇だ…言われなくたってあいつらとは戦ってやる…！

けどあんたのその物言いが気に食わないね


こっちの意志は
お構いなしに
自分の都合を
押しつけて…
まるで死んだあたしのじいさんみたいだよ！

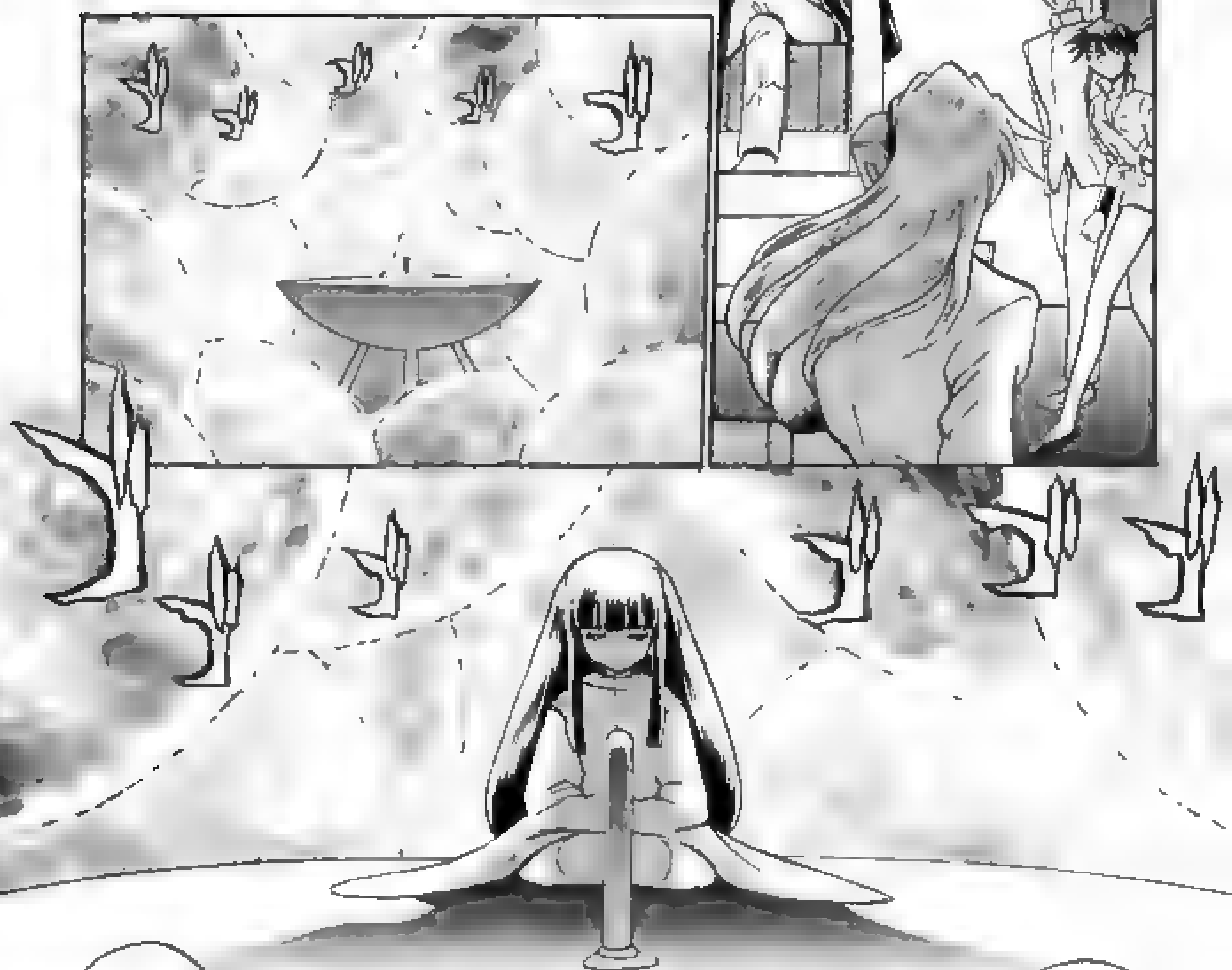

あいつらが得体の知れない龍や虎のバケモノを甦らせたおかげで
父様と母様はっ!!

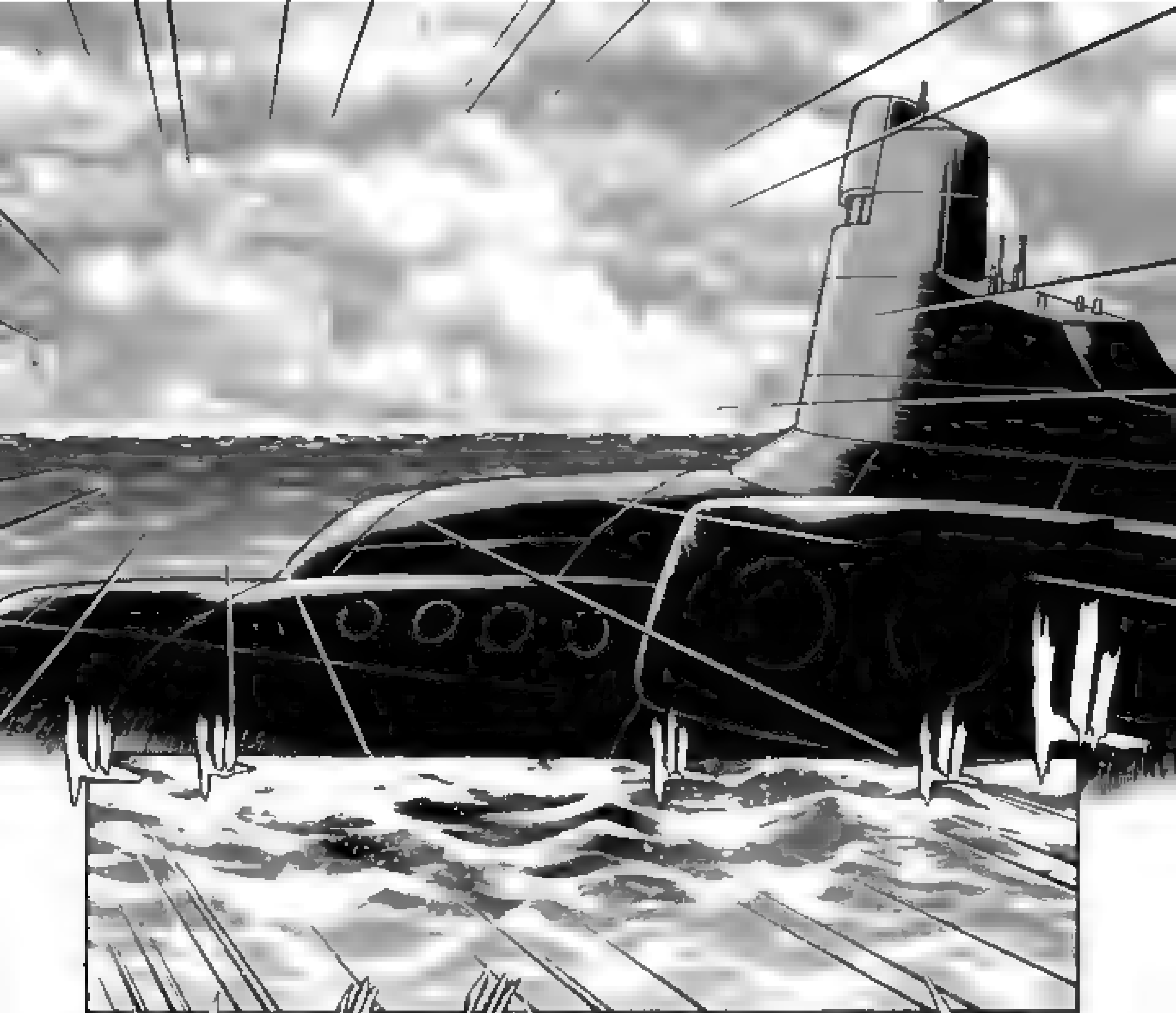

ならば鋼機人でバラルと戦え
それがお前の使命だ


資格の次は使命かい
だいたいあんた…


な…
何？


どうした美曜！
…が…


敵が近づいています…
この声…
上海の時の…！
2時の方向
海から…



機関始動！

総員
対妖機人
戦闘配置！

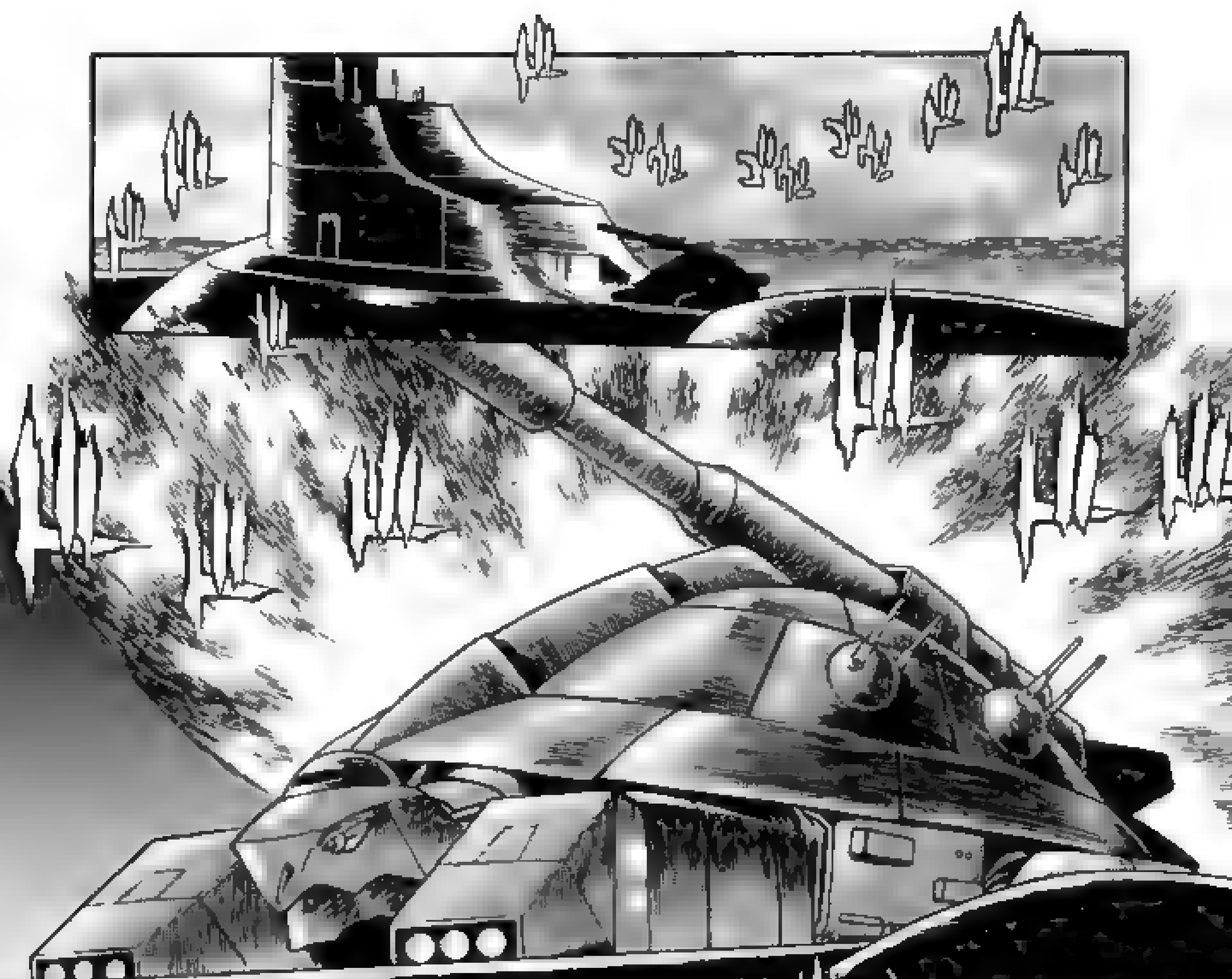
機関始動！

対妖機人
戦闘配置！

海からの敵では艦戦・格闘専用の雷虎は不利だな…
魁龍を潜行させてもあちらのスピードには対応できないし
ここは涼夜とクアンに任せよう
いやぼくも雷虎で…
…クラウス、エドワード
はい！
ああ 機珠の交換もできていないしね
轟龍を出撃させろ
ええっ！
む 無茶ですよ 艦長！
…聞こえなかったのか 轟龍の出撃準備を急げ
お前の鋼機人だ
飛麗
それが

漫画村

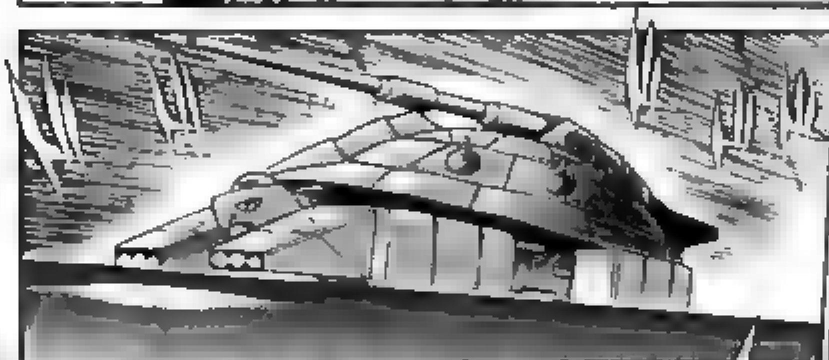
漫画村



おい
今回の
タイム
リミットは!?
いつもどおり
40秒は
保険で！
けっ
美曜め…
エドワードより
40秒も短けえ
じゃねえか
497秒
です！
まあいい…
これで妖機人を
仕留めてこそ
オレ様の活躍が
光るってもんだ
クアン！
何だよ
！

前甲板にまわってくれ…
涼夜と蟲龍発進の援護をたのむ!

はァ?
…[illegible]武は[redacted]砲台さんかよ…
ムカつく
急がせろよ!



…左!!
なにっ!?






うおおっ!!
ちいっ…
もっと早く教えろよ美曜!
…敵の動きが速い
…何ですって…!
光雀が出撃できない!?



は はい…
機炉の出力が上がりません！
修理を急がせて！
はい！
何てこと…
こんな時に光雀が使えないなんて…
轟龍への機珠装填！
轟龍への機珠装填を急げっ！
轟龍を……
あの子を出撃させるというの…！
うあっ！



機珠装塡！

機珠装塡完了！

…いいかい
飛[illegible]

ガコン

詳しい説明は
省くが
轟龍の
戦闘時間には
限りがある

この
タイム
カウンターに
注意して

バカ
言うな！

…ちゃんと
説明しろよ！

どうやって
動かすんだよ
こんなもの…！

さっき
教えたとおり…
操縦桿を握り
自分と轟龍が
一体となるように

思念の力で
動かすんだ！

…そんなんで
本当に…

キミなら
できるよ

艦長の
見込んだ
人だからね

…
なあ

？
何だい

あの艦長って
…どんな奴
なんだい？

……

キミと
・・
同じ…

漫画村

バラルに愛する人を奪われた者……
そしておそらくは
この世界でもっとも重い
バラルとの宿命を背負った者だ……
…一号符解除!
一号符解除完了!
二号符浄化開始!
第一発進口開け!
主機炉起動確認!ハッチを閉じろ!
発進口開きます!


ち…
後ろばっか狙いやがって…
ここにいたって意味ねえじゃねえか…
嵐武後方に向かうぜっ!!
…! だめ… そこを動かないで
敵の狙いは…
うるせえっ!
これだけやられてわからねえのか
奴の狙いは魁龍のエンジンだっ!

なにっ!
方向を変え…
11時の方向
飛び出してくる!
気をつけろ
轟龍!!
え…



漫画村



漫画村


くそ…
雷虎は出せないのか!
だ
駄目です!


クアン!
轟龍を救出できないか!?
バカ言え!
海の中に落ちた奴をどうやって!?


嵐武は
陸ガメなんだぞ…




く…
くそっ
動けっ!
動けよ
こいつぅ!
わあぁっ!

あの時…
あの時と同じだ…！
母様…
母様っ!!
お逃げ　飛蘭…
そして…あの時も
あたしは無力だった…！
だけど…
だけど今度こそ…!!
どうした…
そんなザマで父と母の仇を討てるのか…
父様と母様の仇を…!!



漫画村

この

鮫ヤロー

かああっ!!





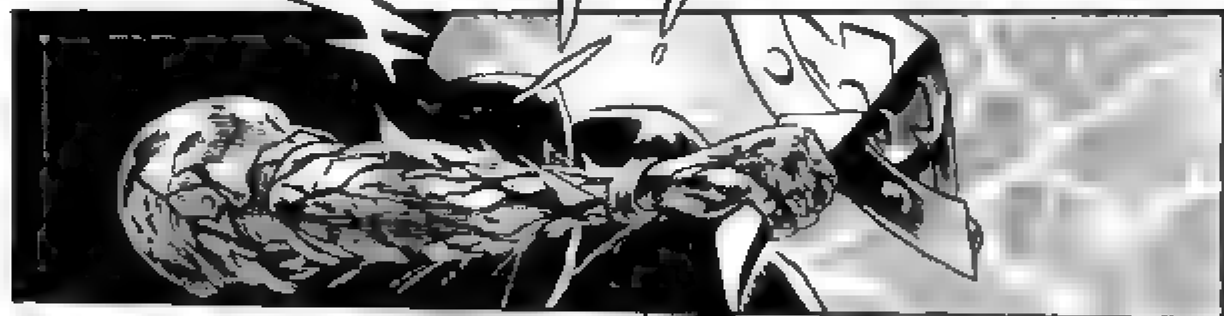
漫画村

漫画村

すごいな クラウス…
いきなりで あそこまで 気動器と シンクロ できるとは…
ああ …だが 格闘戦用じゃない
無茶をした
腕はもう 使えんぞ





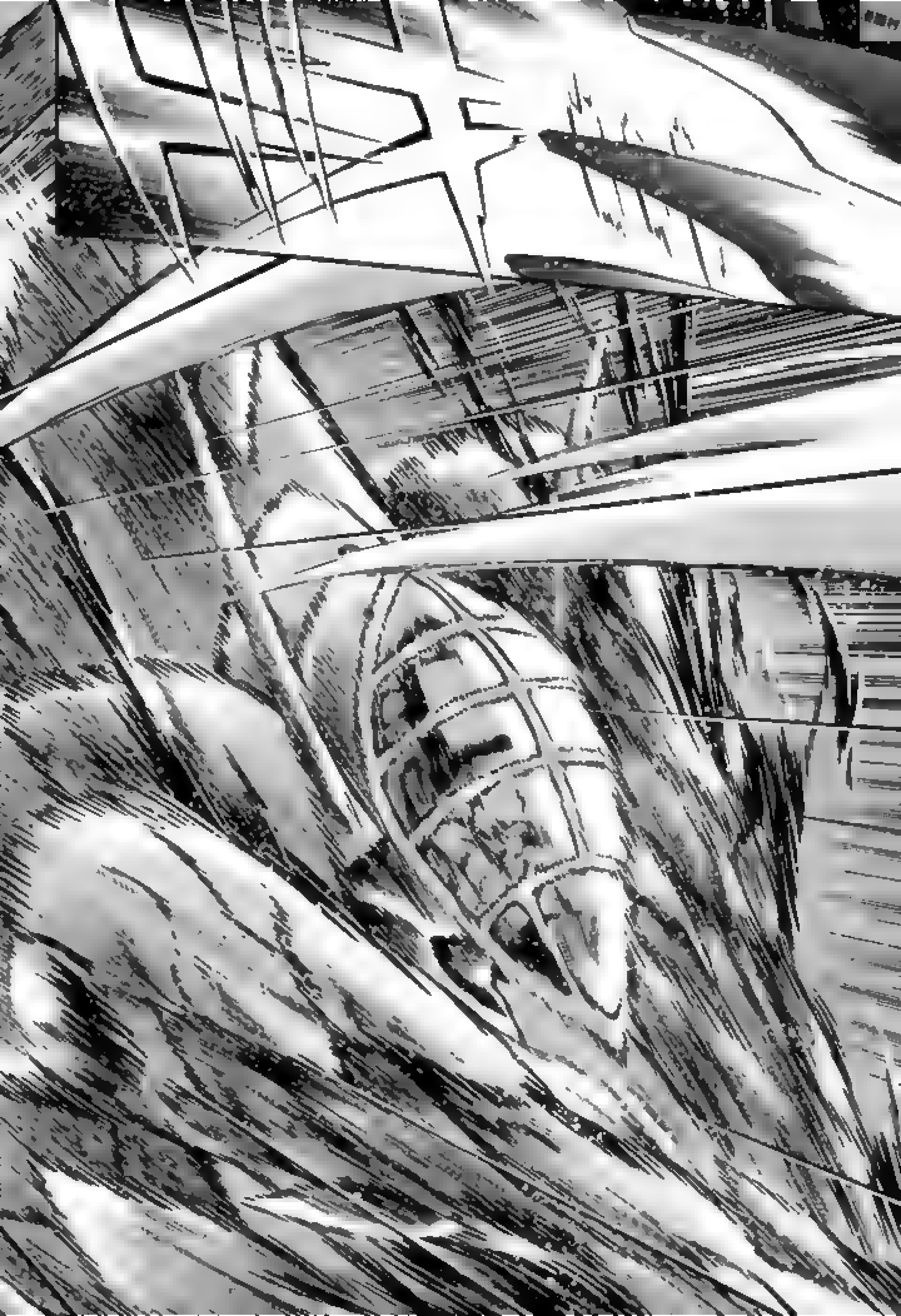



あの構え…









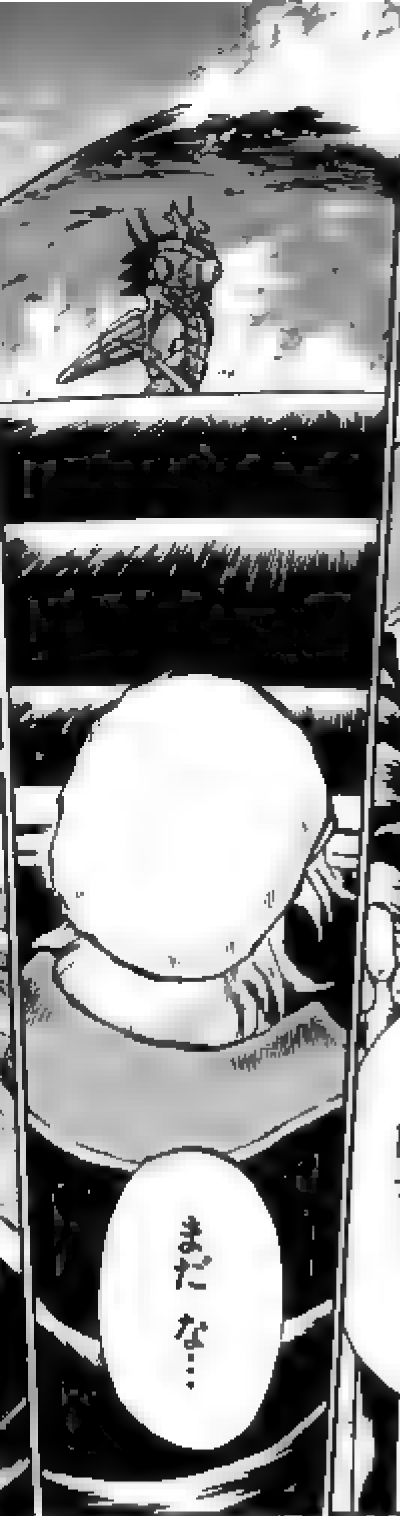





や…
やった！
…見事だ…
血は争えませんね艦長…
予想以上じゃありませんか？



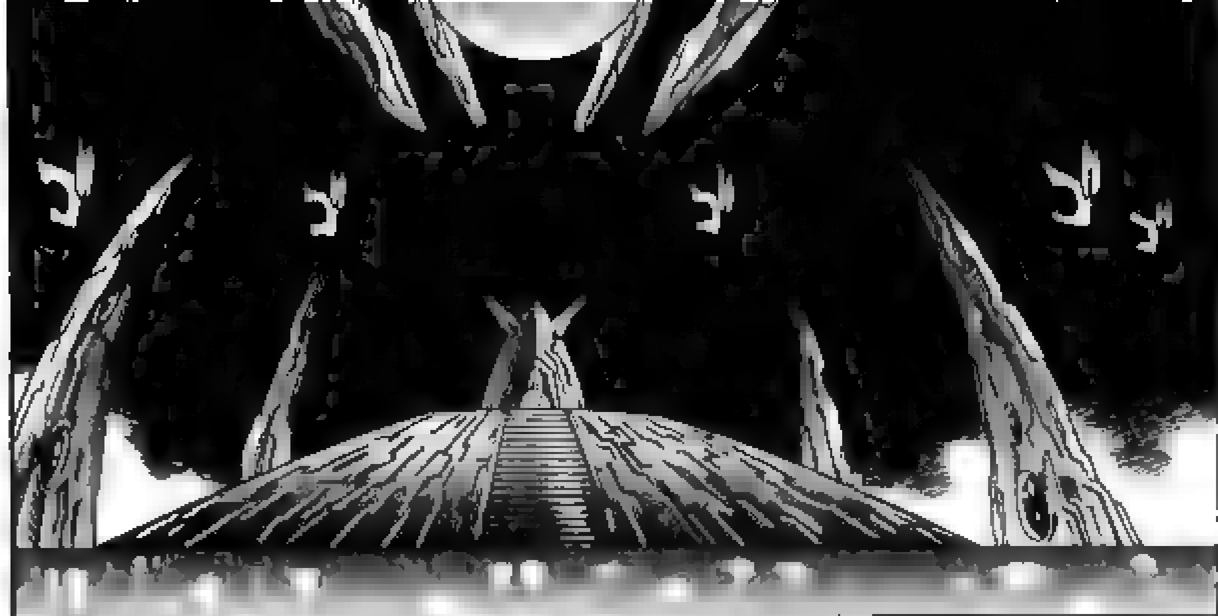



いや…
予想どおりだよ副長…
まだな…
やあ…
御苦労だったね飛麗…


ああ…
ごめんよ
轟龍
壊しち
まったね
まあいいさ
壊れたものは
直せばいいし
それに
あれはまだ
未完成品
だからね
…
そんなもんに
あたしを乗せて
放り出したのかい
信じて
いたからね
…僕も
クラウスも
…艦長も
…その
艦長
だけどさ
…
ん？
何か
言ってた
かい？
キミに
というわけでは
ないが…
「気を
ぬくな」
「我々の
戦いは」
「まだ
始まった
ばかりだ」
だろ？
ああ


ふん…
よくあるセリフだね
だが真実だよ
そう …キミとなら …できる


鋼機人だけでなく超機人も動かして
僕たちは「バラルの門」を封印できるぞ…


ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ


御報告いたします族長様…
ふうん…これで3回目のミスかい
しょうがないねえ
申し訳ございませぬ…
まあいい…しばらく彼らの好きにさせるさ
あの巫女に「門」の場所を突き止めてもらうためにね
オーダーが例の娘と接触…
鮫人が娘の駆る奴らの機体に倒されました…
それに…時を経て
因縁の者たちが巡り会う

漫画村

実にドラマティックだ
君も
そう思うだろう？


はははははは

はははは

そう…

私たちは
いずれ
…闘う
宿命(さだめ)…


目覚めの
刻は
近い……
龍虎王……！
龍虎王伝奇　完

——西暦2011年——

東京大震災——

——西暦2012年——

後にメテオ1、メテオ2と呼ばれる隕石の落下で
NY及びモスクワが壊滅——ネットワーク・インフェルノ
そして世界恐慌が発生する

——西暦2016年——

——幾多の論争と紛争を経て
地球連邦政府が暫定樹立——

——だが 新西暦03年
人類は未だ大きな苦悩の中にいた——

——そして——

——僕もまた——

——おい

そろそろ起きたらどうだ

いいかげん支えるのも面倒だ



え…
ゴゴ
………
な…？
——そんな16の夏——

龍虎王伝奇
外伝



なななな何だこの状況は
この娘は誰だ
ここはどこだ
だだ大体何で手錠でつながってるんだ
よよよく考えろ…確か僕は学校の帰りに
そうだ…変な奴らに襲われてガスを…
まさかこの娘も……!?
……少しは落ち着いたか?
え…
僕の名前を……!?
金髪……この娘
きみひょっとして
ヒョウマ……
ブラン……
ほほほほほ
二人ともお目覚めのようですね

漫画村

待ちかねましたよ

ようこそ蚩尤塚へ

ゴ ゴ ゴ ゴ ゴ ゴ

あいつらあの時の……

じゃああいつが……

お前が親玉か

何者だ!

ほっほっほ

お元気ですねぇ

あなた方は御存知なのではありませんか?

何…?


私は禁牙(じんや)
偉大なるバラルの地横仙です


バ　バラル…!?
最近…世界各地でテロ活動をしているカルト集団
それが何で僕達を……


ほほほ
つれないことをおっしゃる
我らとあなた方とは奇縁で結ばれた間柄ではありませんか


そう…稲郷(とうごう)家の一子兵馬と
アリッサ

グリムズ家息女

アリッサ・グリムズ









ほう…その物言い
こちらを探るためにわざと拉致されたと言うことですかな
まあな
……
……キミは あいつらを知っているの？
当然だろう お前こそ何をいちいち驚いている
オーダーファイルは渡してあるし
飛鳥どのから話を聞いているだろう
……
え…
ぼ…
僕…は…
ほっほっほ
最近の日本人は先祖を大切にしませんからねぇ
代わりに私が教えてあげましょう

魔神

復活の儀によって!!

う…

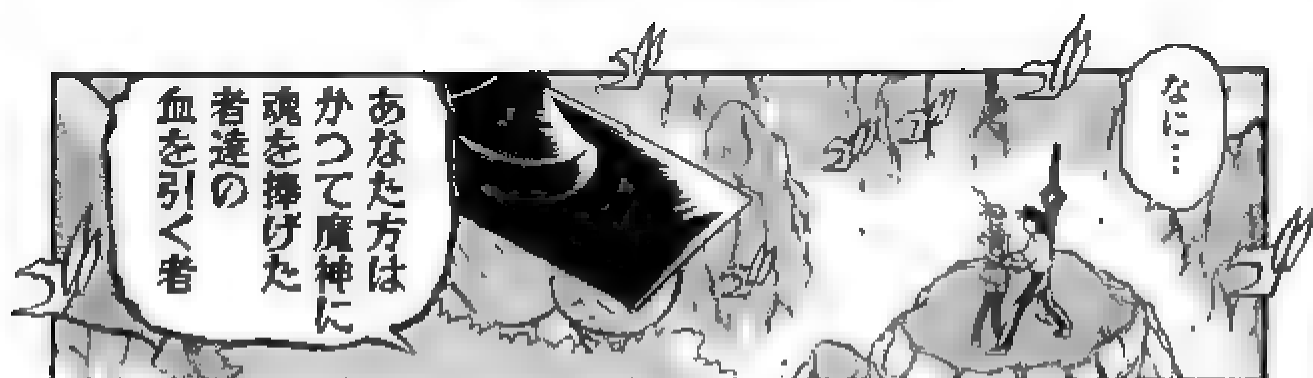
うわ…

な…何だこれ

何が起きるんだ…!



な 何だ…
何か いる…
ほっほっほ
わかりますか
それが この地に 眠る魔神
あなた方を お連れして よかった
やはり 反応が 違います


なに…
あなた方はかつて魔神に魂を捧げた者達の血を引く者


曽祖父母のエドワード…飛鳳…
さらにその祖父母である稲郷隆馬…文鳳…そしてジェイベス・グリムズ


ですが御安心ください
彼らのように共に戦えとは言いません
あなた方に期待するのはその魂もて魔神を目覚めさせることのみ
魔神を使役するのは我らです

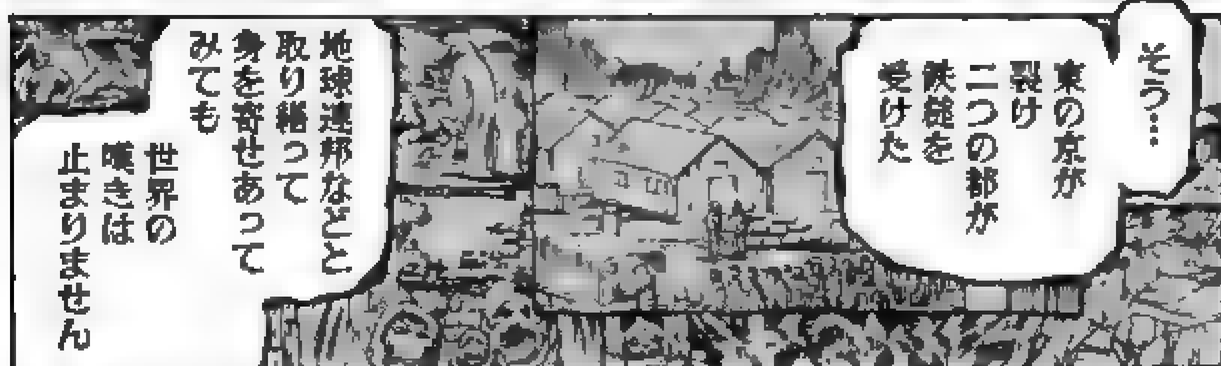

魔神を使役…
それで何をするつもりだ

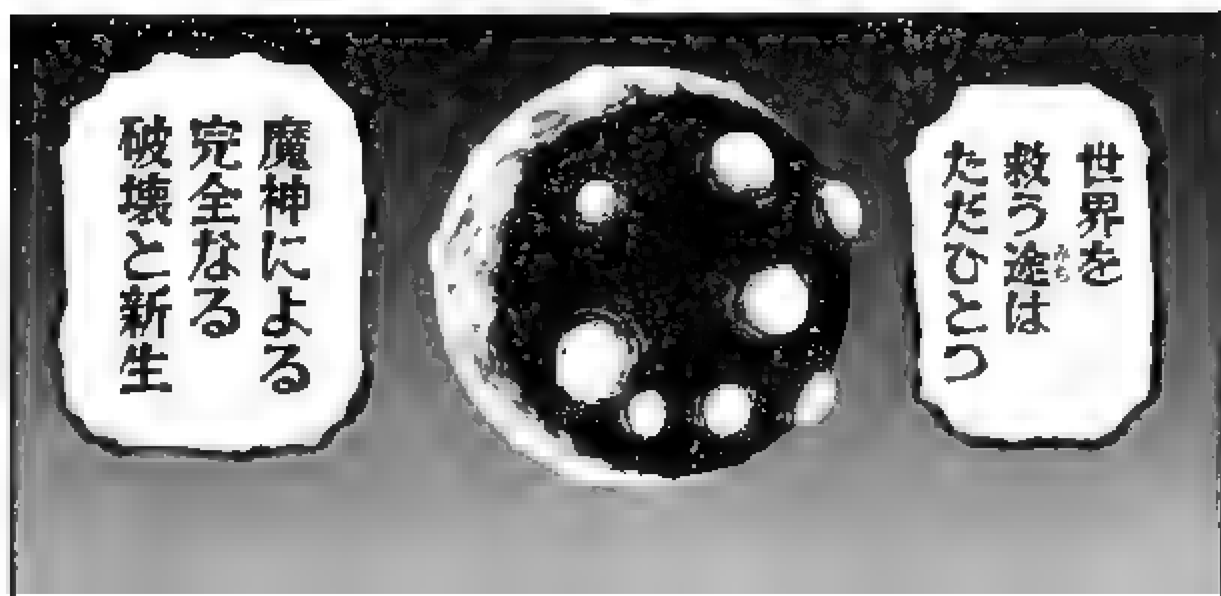

ほほほ
知れたこと
我らバラルの理想の実現…
すなわち

漫画村


この魔神の力で
さらなる強大な真の魔神を復活させるのです


何だって……!?


そう…
東の京が裂け二つの都が鉄槌を受けた
地球連邦などと取り繕って身を寄せあってみても
世界の嘆きは止まりません


世界を救う途はただひとつ
魔神による完全なる破壊と新生

漫画村


そして我らバラルによる
永遠の支配です
う…
…そうはいかんな
ほほう それはあなた方が商売できなくなるからでしょうかね
!
この世界を破壊などさせたりせん
違う
グリムズ家の者は



女王陛下以外に
下げる頭を持たないからさ
け…剣…!? どこから…?
ちょっとした手品だ
気にするな
ほっほっほ
これはいけませんね
生贄は静かにしていただけないと
刀が違うからな
雑魚を任せるぞ

漫画村


い…
嫌…だ!


何十人も相手に 二人だけで勝てるわけがないだろ




それに…あいつの言うとおりだ
今の世界は……人間の力じゃどうにもならない


まして刀なんかで
何ができるっていうんだよ!!




そうか
わかった





ほほほほ
いいえがけですねえ少年
我らの末席に加えてあげましょう

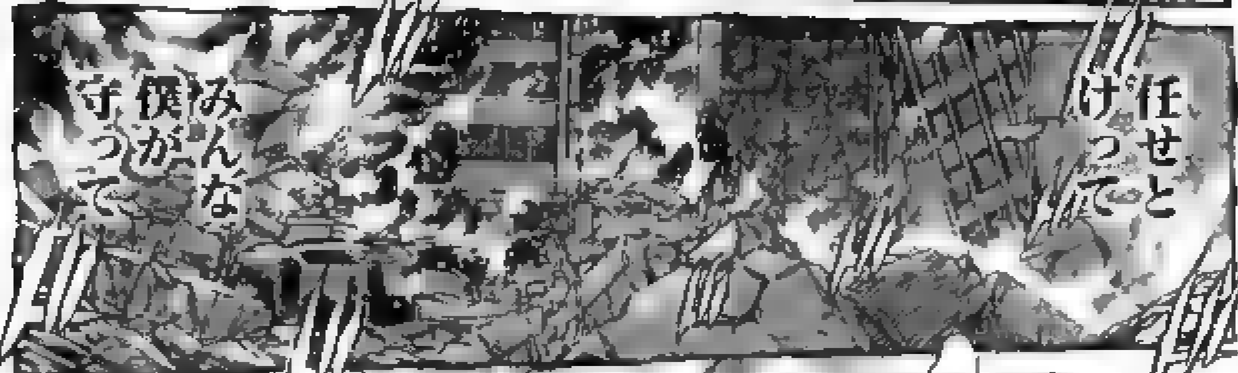


強えなあ兵馬は
個人戦も優勝だぜ
へへ



お祝いに
先生が
東京見物
連れてって
くれるってさ
けど最近
こっち
物騒
なんだろ
兵馬くんが
いるから
大丈夫よ
ね？
おう！









漫画村


曾祖母(ばあ)ちゃん達が一緒に戦ったっていうなら
僕だって……!!
来い! 魔神!!
む…
ほう
僕のところへ!!!
ど…どうしたんだ
気配は変わらないのに……!

ほほっほ

…言った
でしょう

しょせん
あなた方は
魔神の
目を覚ます
ためのエサ

みちっ

みち

みち

彼らを
操る資格など
無いのですよ

フン…

その
ただの
エサに

部下を全て
片付けられた
マヌケが
いるようだがな

ほ

強がりは
いけま
せんね

すでに
ボロボロでは
ありませんか

その身体で
この金剛身に
勝てますかな?

参り
ますよ!!





く…っ!
速いっ……!!
ほほほほほ
くすぐったいですねぇ
かゆくなる分まだ蚊の方が強敵ですよ
く くそ…
どうしたんだ
来てくれ!!

漫画村

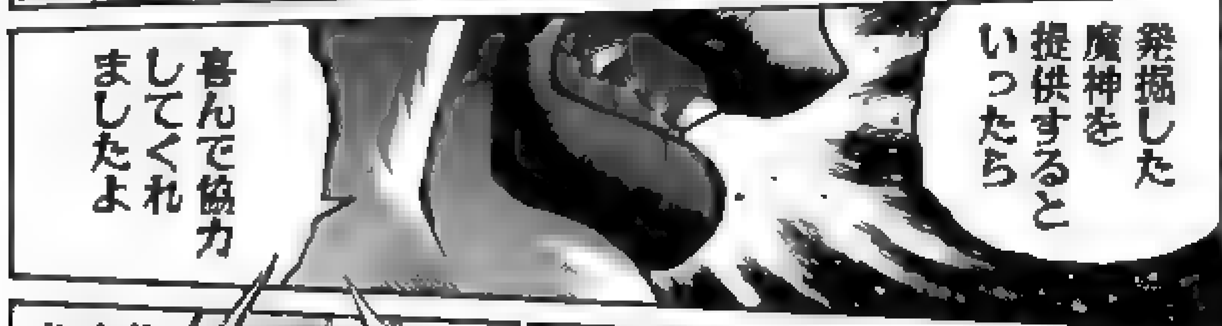
もう……

あんな想いは……!!











漫画村



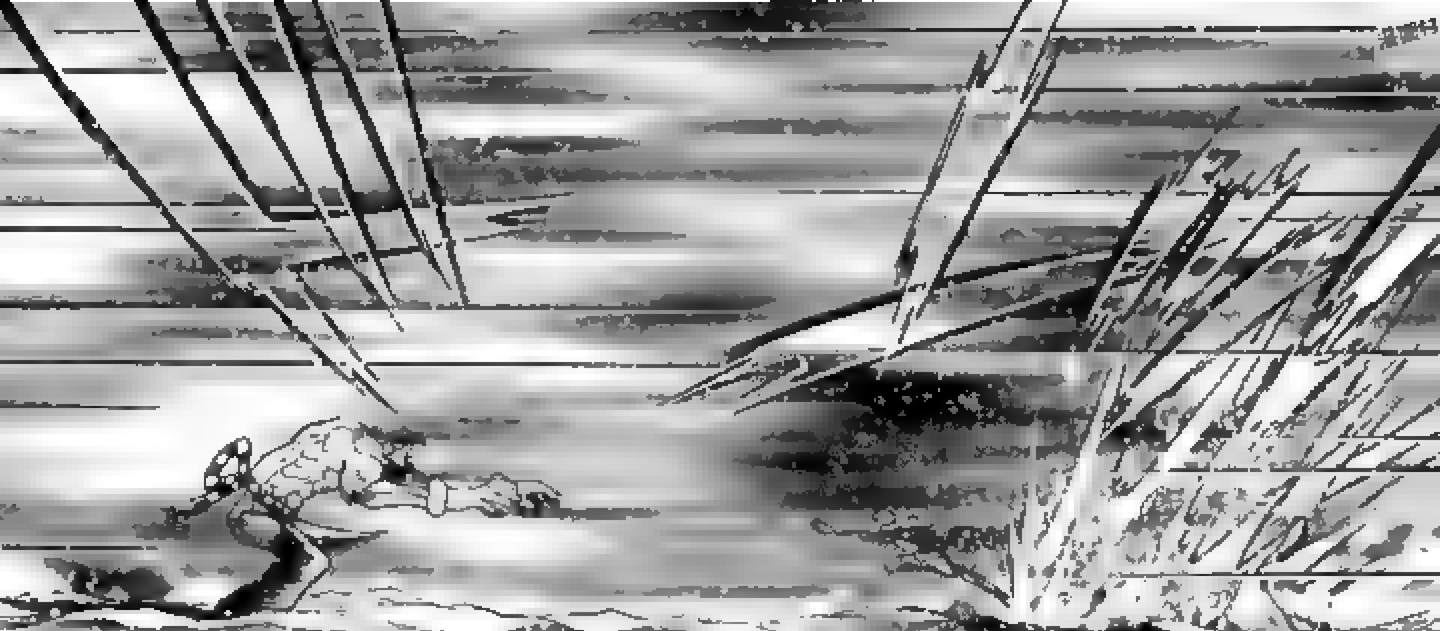
…知っているさ
旅行中東京大震災で
母と両腕を失った私で人体実験する男だ

…東京……!!
あそこにいたのか……!!

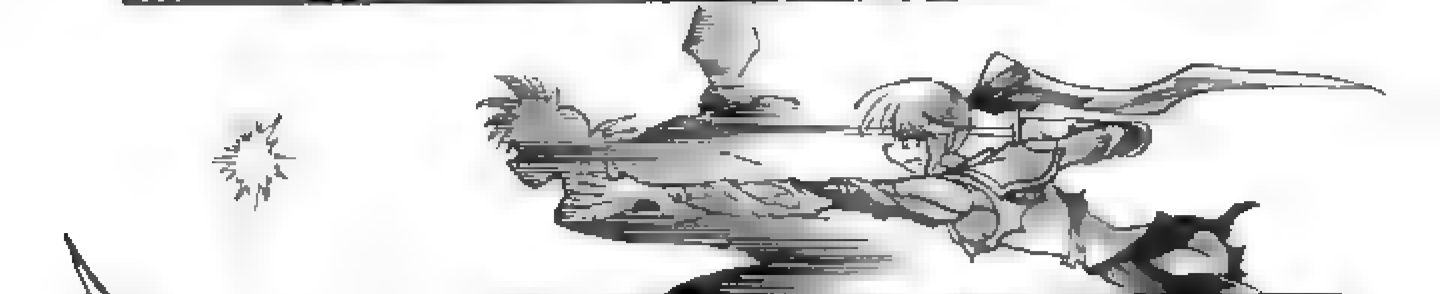
ほほう
手腕を切ったのも剣を渡していたのも

漫画村

だから
この手で
グリムズの
…貴族の誇りを
取り戻して
みせる…！
ほほっ
あの娘
……
あの
腕で…
何たる
親不孝
ですが
そんな機巧で
何ができるで
しょうか
できるか
じゃない
やるだけの
ことだ
僕
は…
！
ほほ
いいセリフ
です
ねえ!!




無駄なあがきです
その細い剣で私は…!!



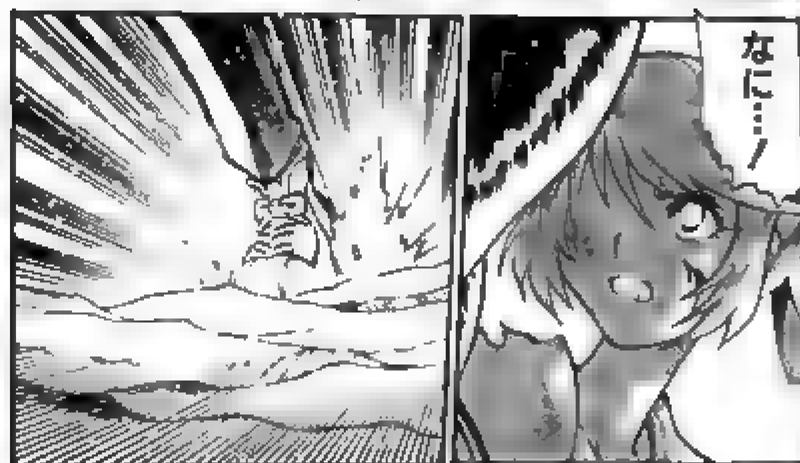

……!!
稲郷…!
ヒョウマ…!!


ぐ…
ぐおうっ…!!
な 何という 剛剣…!!
私の 体を… ここまでっ…!!
ですが わずかに 届きませんでした ね
この核（コア）が ある限り私は
不死身っ!


う…
が…っっ


お…おのれ……!
残念だったな 不死身の体とやらもここまでだ


ならば
あなたも道連れにしてあげます


なに…!


ヒョ・・・
ヒョウマ！


おのれ チョコマカと……
ならば最後の手段です
同士八房に授かった最終奥義
命と引き換えに放つ究極技


轟轟
行くぞ
三段

変身!!!

どうです

これでもはや
逃げるも
かないませんよ

……逃げる……

僕は…

…いや

もう
逃げない

不退転
それが…
僕達の流儀…っ!!
愚かな少年少女
我が覇道の手向けの花となるがよい――っ
……
な…


む…
無念…
光龍(ガンロン)様の
再臨無き
今なら…
地機仙の私が
世界を
支配することが
できたのに…


ま……
魔神……!?



龍と…虎…？

二つに分かれてまた沈んでいく……

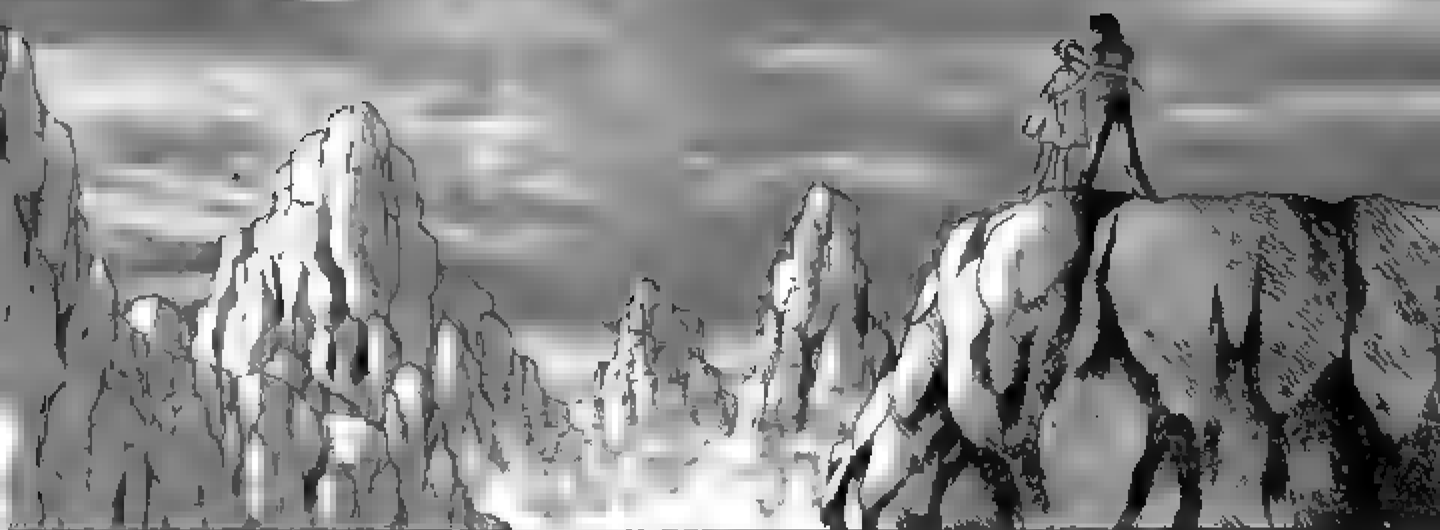
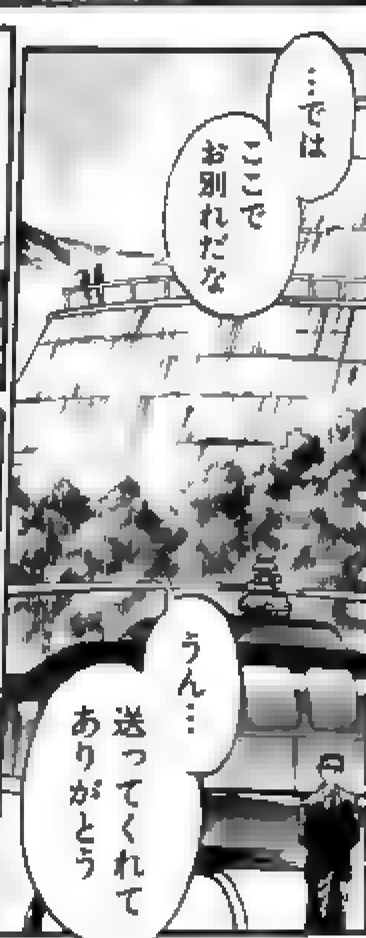
私達を助けてくれたのか……？

曽祖母ちゃん達と共に戦った魔神……

わかる気がする……

漫画村

とても
厳しくて
優しい眼を
していた
…………



…では
ここで
お別れだな
うん…
送ってくれて
ありがとう


…にしても
少し
残念だな
何が？
おまえの
決めゼリフを
聞けなかった
ことさ


〝我に
断てぬもの
無し〟
曾祖父の
話で
楽しみに
してたんだ
だぞ？
あ
ああ
だってさ


僕ずっとヘタレてたし
かっこ悪かったじゃんか
最後だって断ち切れてないし


それも
そうだな




え…
え？
ギリギリ敢闘賞と
ま 次回への期待だ


え…
次回？
ああ
今回はこれで良しとしておく


前に来た時は
会えもせずに帰ったんだからな
――こうして僕の
16の夏は終わった――



その誰かが

何かを
守ろうと
戦う時に・・・



汝ら
人界の救済を
望まば・・・

吾
神体を以て
汝らの
意を遂げん



そう
吾らは・・・

完

漫画村

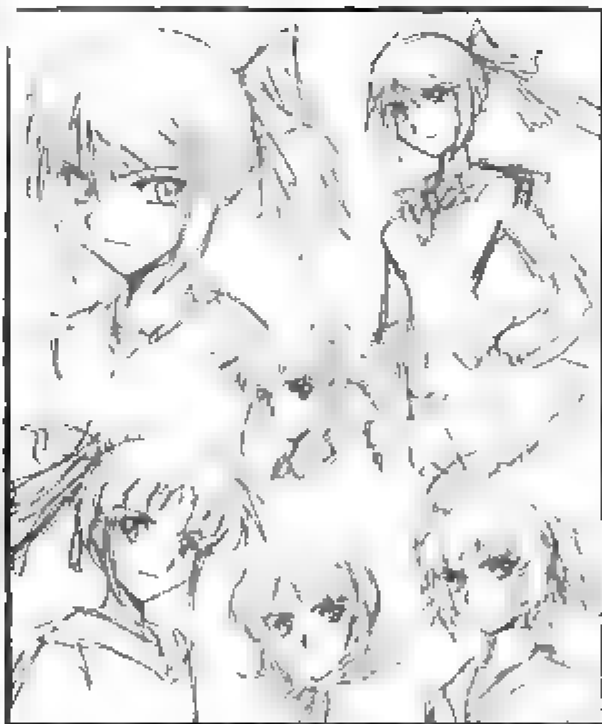


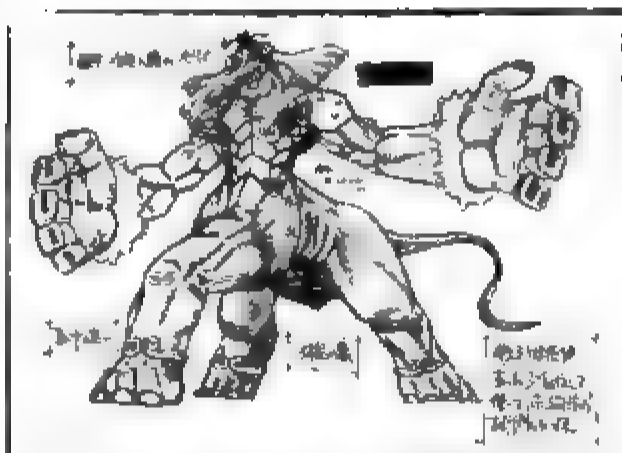
ほぼ一発決まりの兵馬。コンセプトは・[redacted]郷家にあるまじきヘタレ・ですが、実力はあるのでトラウマが解消された後はそれなりになると思います。アリッサの尻にはしかれるでしょうけど(笑)。

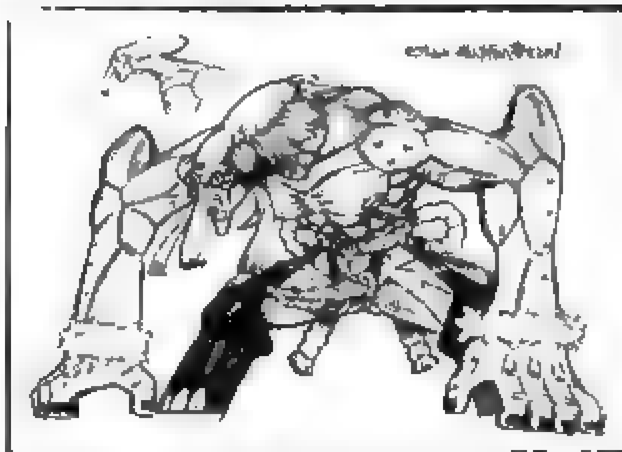
外伝の話をいただいた時は、寺田さんがあまりに忙しく(まあ、暇な寺田さんなんて見たことありませんが(笑))、シナリオを書く時間がどうしても取れないということで、プロットのみいただく事となりました。

機人大戦の話とか、伝奇第二部の一エピソードとか、いっそ超ダイジェストで第二部を完結させてしまおうとか色んな話があったんですが、結局ここに落ち着きました。

「話が作りにくければ、グリムズではなくブランシュタインの人でもいいですよー」と言ってくれたんですが、グリムズ家にはある意味創始から関わって思い入れもありますので、プロット通りグリムズ&稲郷のコンビで進めました。なかなかお気に入りの二人なので、機会があったら何かもう一本描いてやりたいですね。







八房先生とは前の年にお近づきになったので、厚かましくも禁牙のデザインをお願いしました。その節はありがとうございます。電撃スパロボ!掲載時はページが足りなくて出しきれなかったので、今回使用させていただきました。



逆になかなか決まらなかったアリッサ。エドワード似でいいかなと思いつつ、やっぱりしっくりこなかったので、いじっているうちに現行に落ち着きました。やっぱり伝奇のヒロインはポニテですよね(笑)。

あとがき

元々「龍虎王伝奇」は「第2次スーパーロボット大戦α」のスピンオフコミックとして
企画されたものでした。当時、掲載誌の編集長だった中島かずき氏から
「龍虎王を題材した読み切りをやってみませんか?」と言われ、私が脚本を書き、
富士原先生に絵を担当していただくことになりました。

最初は前後編の読み切りという予定だったので、龍虎王の設定の一環として
考えていたネタを投入し、後のことはあまり考えていなかったのですが……
2話の作画中に連載が決定したので、さあ大変。龍虎王のライバルである雀武王が
2話でいなくなってしまったので、どないすんねん、と。
富士原先生と巨大なツバメとか鷹、鷲などを敵として出そうかなどと相談しました
(プロ野球チームのネタです。主役が龍と虎なので)。残念ながら、それは却下
されたので、龍虎王関連の敵であり、「第3次スーパーロボット大戦α」の
ネタとして温存していた真・龍王機と孫光龍を出すことにしました
(ちなみに、本編では出てきませんが、真・龍王機は「応龍皇」という本名を持っています)。

つまり、本作は「第2次α」のスピンオフコミックでありながら、
「第3次α」の予告編的な内容でもあったわけです。
また、これは企画当初から考えていたのですが、「龍虎王伝奇外伝」で
おわかりいただけるように、「スーパーロボット大戦OG」
シリーズにもリンクするようになっています(と言っても「α」と「OG」が
つながっているわけではありませんが)。
「OG」では、時代背景を変えて一族の歴史や血縁について語る機会がほとんどないので、
剣士であるトウゴウ家の人間や、善人と悪人が入り混じるグリムズ家の人間、
エルザム(レーツェル)のように愉快な(?)人とライのように真面目な人がいる
ブランシュタイン家の人間を描くのは楽しかったですね。

第1部は設定的な縛りがあったので、第2部は富士原先生の意向がより
反映できるよう時代背景を変えました。私としても、「OG」と設定的なつながりを
持ちつつも「OG」のロボットをほとんど出さない、半独立的な1本のロボット物として
仕上げるべく設定を色々と考えました。鋼機人が超機人の応用とも言える機珠を
組み込まなければならず、二枚重ねの護符を使ってリスクを背負いながら
戦うという設定は個人的にも気に入っていたのですが、
未完となってしまったのが残念です。

とは言え、TVアニメ「スーパーロボット大戦OG　ジ・インスペクター」の第2話に
雀武王がチラッと登場したりと、どこかで「龍虎王伝奇」関連のネタが
出てくるかも知れません。
「OG」シリーズにおいて、本作は重要な位置を占めているのです。
そう、「龍虎王伝奇」は、まだ終わっていない……。
機会があれば、第2部の続きをやってみたいですね。

スーパーロボット大戦チーフプロデューサー
寺田貴信

あとがきのぺえじ

お買い上げくださった皆様、
ありがとうございました。
お楽しみいただけたでしょうか

早いもので終了してからもう8年にも
なりますが、その間、第3次αに
孫さんがお出ましになって、憶えのある
セリフをべらべらしゃべったり、
外伝を描かせていただいたり
OGINでちょいと触れられたりして、
なかなか忘却の彼方とは
まいりません。
そんなこんなでいつか続きが始められたら、
その時はまたお手にとってやって下さい。

それでは最後になりましたが、
当時お世話になった編集の皆様、
手伝ってくれた友人、復刊して下さった
アスキー・メディアワークスの皆様、
ゲストの八房先生、環先生、
原作の寺田P並びにバンプレストの皆様、
そして応援して下さった全ての皆様、
改めて**ありがとうございました!!**
またお会いしましょう!!

富士原昌幸
2011.02



「スーパーロボット大戦OG」の人気メカ・龍虎王と虎龍王を巡る
ドラマを描く、伝説のスピンオフコミック、
コミックス初収録の外伝も加え、ここに復活！

漫画村

電撃コミックス

スーパーロボット大戦OGサーガ
龍虎王伝奇 下巻

著者　富士原昌幸

2018年2月15日　発行

©SRWOG PROJECT

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
電撃コミックス「スーパーロボット大戦OGサーガ 龍虎王伝奇 下巻」
2012年1月12日　再版発行

発行者　郡司 聡
発行　株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ
http://www.kadokawa.co.jp/
プロデュース　アスキー・メディアワークス

アスキー・メディアワークス　「お問い合わせ」
[WEB] http://asciimw.jp/info/inquiry/

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信すること、
あるいはウェブサイトへの転載等を禁止します。
また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
本作品購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず
本作品を第三者に譲渡することはできません。
本作品を示すサムネイルなどのイメージ画像は、再ダウンロード時に
予告なく変更される場合があります。
本作品の内容は、底本発行時の取材・執筆内容にもとづきます。
また、ご覧になるリーディングシステムにより、表示の差が認められることがあります。

カバー・本文デザイン　亀口和明



BOOK☆WALKER

